

ここでは、本文において説明されなかった用語のみをとりあげています。

A～Z

BBS (Bulletin board System : 電子掲示板システム)

コンピュータによるメッセージ交換を目的としたシステム。ホストコンピュータのディスク装置を掲示板として利用し、不特定多数への連絡や情報交換をおこなうことを目的としています。通常、BBSというとパソコン通信のホスト局を指すことが多いようです。

bps (bit per second)

通信回線を単位時間に送ることのできる情報量（文字量、電気量）を通信速度といい、1秒間に送信できるビット数を表現するためにbpsという単位が使用されます。2進数の1桁を1ビットといい、8ビットで半角1文字分を表しています。

DMA (Direct Memory Access) コントローラ

メモリ内のデータをハードディスクなどの周辺装置へ送る（書き込む）場合、CPUによってそのデータの受け渡しがおこなわれていました。この方法では、CPUに負荷がかかり処理速度も低下するため、CPUを使用しないで周辺装置のインターフェース装置が直接メモリ上のデータを転送する方式が利用されるようになり、この方法をDMA方式と呼んでいます。このDMA方式においてデータの送受信を受け持つ部分をDMAコントローラと呼んでいます。

EMS (Expanded Memory Specification : 拡張メモリ仕様)

MS-DOSでは、管理することのできない1Mバイトを超えるメモリ領域を利用可能にするための規格。1985年にアメリカのロータス社とインテル社が発表し、その後、マイクロソフト社が参加してLIM (Lotus/Intel/Microsoft) 規格と呼ばれています。このEMSを実現するドライバを設定することにより、EMS規格に対応したアプリケーションであれば拡張メモリを利用することが可能になります。

FAT (File Allocation Table)

ディスク上に書き込まれたファイルの所在を記録しておく表をFATと呼び、ディスク上に存在しています。1つのファイルは連続した領域に書き込まれるとは限らず、いくつかのブロックに分けられて記録される可能性もあるため、このような表が必要になります。

FDDI (Fiber Distributed Data Interface)

OSI参照モデル、1～2層の伝送方式・プロトコルのひとつ。二重の光ファイバーケーブルを使用して100Mbpsの通信速度を得ることができ、ANSIで標準化されています。

FDISK

ハードディスクにパーティションを作成するMS-DOS/V用のコマンド。

I/Oポート

CPUが周辺装置とデータをやりとりするときの窓口となる部分。

I/Oポートアドレス

複数のI/Oポートを特定するために付けられた番地（アドレス）。

NLM (NetWare Loadable Module)

NetWare のサーバ側で実行することのできるアプリケーション。NetWareでは、複数のアプリケーションを同時に実行しておくことができ、それぞれのアプリケーションはクライアントからの要求に従ってサービスを提供しています。

ROM (Read Only Memory)

パソコン出荷時にシステム用プログラムが書き込まれた読み込み専用のメモリ領域。ROMに対してアプリケーションが利用可能なメモリ領域をRAM (Random Access Memory) といいます。

SCSI (Small Computer System Interface)

周辺機器接続に関する規格。この規格に準拠した周辺機器（ハードディスク、CD-ROM、MOなど）であれば、メーカーを問わず任意のコンピュータ上のSCSIコネクタに最大8台まで数珠つなぎ（デジーチェーン）に接続することができます。ただし、その周辺機器をコントロールするドライバ・ソフトが必要な場合があります。

ア行

アーカイブビット

MS-DOS上で作成されたファイルに付けられる属性のひとつ。アプリケーションがファイルの書き込みを完了するとMS-DOSによってこのアーカイブビットがセットされます。この属性は本来、ファイル作成後にまだバックアップされていないことを示す目印として使用されます。たとえば、MS-DOSのXCOPYコマンドで/M オプションを付けてファイルのコピーをおこなうと、そのファイルのアーカイブビットはクリアされ、バックアップ済みであることを示すことができます。

アーキテクチャ

ハードウェア、およびソフトウェア全般の設計思想、構造。

アカウント

NetWare の資源の利用を監視、制限する機能。制限を設定することのできる資源として、要求サービス

数、ハードディスクの読み書きブロック数、ハードディスク使用量、接続時間があります。

アクセス権

ディレクトリや、ファイルに対してどのような操作が認められるかを決定するもので、NetWare では、アクセス制御、作成、削除、検索、変更、読み込み、スーパーバイザ、書き込み権の8種類のアクセス権をユーザごとに、ファイルやディレクトリに対して設定することができます。

イーサネット

OSI参照モデル、1~2層の伝送方式・プロトコルのひとつ。Xerox社が開発し10Mbpsの通信速度を得ることができ、IEEE 802.3 CSMA/CDとして標準化されています。通常、黄色の同軸ケーブルが使用されるため、イエローケーブルとも呼ばれています。

カ行

拡張メモリ

1Mバイトを超える増設メモリ領域を使用可能にしたもの。MS-DOSでは、1Mバイトを超えるメモリ領域を管理することができません。これは、MS-DOSアプリケーションにおいても増設メモリを利用することができないことを意味しています。そこで、このメモリを管理し使用可能にしてくれるプログラムを拡張メモリドライバと呼んでいます。

キャッシュプログラム

ディスクからデータを読み込むときに、メモリ上にあらかじめ用意した領域（キャッシュメモリ）にもそのデータを保管しておき、再度同じデータが必要になった場合、ディスクからではなくキャッシュメモリから読み込む機能をディスクキャッシュといいます。読み込み速度は、ディスクよりもメモリからの方がはるかに高速なため、同じデータを頻繁に読み込むような作業をしている場合は、その効率が非常に高くなります。このディスクキャッシュ機能を実現してくれるプログラムをキャッシュプログラム（キャッシュドライバ）といいます。

キャプチャ

プリンタ出力をクライアントマシンのローカルプリンタからネットワーク上のプリンタ（実際にはキュー）へ切り替えること。

キャリア

電気信号を運ぶ波。

グループウェア

グループ作業を補助、管理する目的で使用されるアプリケーション。通常、電子メール、電子掲示板、スケジュール管理機能を持ったグループウェアが多いようです。

サ行

常駐

アプリケーションなどがメモリ上に存在し続けること。ワープロなどのアプリケーションは起動時にそのプログラムがメモリ上に読み込まれ、終了時にはメモリから消去されるように作られています。ところが、日本語フロントエンドプロセッサやデバイスドライバなどは、起動時にメモリに読み込まれるとそのまま終了したかのように見せかけてメモリ上に存在し続け、作業を行っています。このようなソフトを常駐ソフト（常駐プログラム）と呼んでいます。

タ行

ディレクトリ

ディスク上に保存されているファイルの情報を記録しておく領域をディレクトリ（ディレクトリエントリ）と呼び、ディスク上に存在しています。ディレクトリエントリには、ファイル名、属性、ファイル更新時刻、日付、ファイルサイズなどが格納されています。（ファイルそのものは、ディスク上の別の領域に記録されます）

トランシーバ

通信ケーブルとNICを接続するための機器。NICはトランシーバケーブル、トランシーバを介して通信ケーブルにつながることができます。出力ポートが複数あるタイプをマルチポートトランシーバと呼んでいます。

ドライバ（デバイスドライバ）

周辺装置（マウス、プリンタ、CD-ROMなど）をコントロールするためのプログラム。パソコンでは、様々な周辺機器を接続することができますが、それらをコントロールする部分が用意されていないため、その周辺機器に対応したドライバを組み込む必要があります。（config.sysファイル内で設定）

ナ行

日本語フロントエンドプロセッサ

日本語の入力、変換をおこなうデバイスドライバ。パソコンには日本語入力機能がないため、日本語を利用するアプリケーションを使用する場合は、必ず設定する必要があります（通常、config.sys内で設定）。ただし、MS-Windowsのアプリケーションしか使用しない場合は、MS-Windowsで設定をおこなうためconfig.sysでの設定は不要になります。

ハ行

ファイルオープン・クローズ

アプリケーションが、文書やデータなどのファイルを読み書きするときに必ずおこなわなければならない前処理と後処理。OSに対してあるファイルをオープンしなさいと指示すると、OSはそのファイルに対する管理番号を要求したアプリケーションに渡します。以降、アプリケーションはその管理番号を使用してファイルの読み書きをおこない、最後にその管理番号を破棄（クローズ）するという処理をおこなっています。

プリントキュー

印刷データを一時的に保管する記憶領域。NetWareでは、ファイルサーバ上に用意されており、各クライアントからの印刷データ（プリントジョブ）を保管します。キュー上に保管されたプリントジョブは、プリントサーバによって、キューに割り当てられた特定のプリンタに対して送信されます。

フレーム

電送するデータのブロック。

ホットフィックス領域

ホットフィックスは、ディスクの不良検出と不良修正をおこなうNetWareの機能で、書き込み中に不良ブロックが検出されると、データはディスクの別の領域に保存されます。さらに、その不良ブロックの場所（アドレス）をホットフィックス領域（ホットフィックスリダイレクションエリア）に書き込み、不良ブロックを再利用しないように工夫しています。ホットフィックス領域はNetWareのインストール時に確保されます。

ボリューム

NetWareでは、ハードディスクを論理的に区切った領域をボリュームといい、複数のハードディスクをまたがってひとつのボリュームを作成することもできます。SYS:ボリュームは、NetWareが最低限必要とするボリュームでインストール時に自動的に作成されます。

マ行

マウント

ディスク装置などを仮想ドライブや仮想ディレクトリとして接続すること。UNIXでは、ハードディスクやフロッピーディスク装置はマウントという作業を行わないと使用できない仕組みになっています。

マクロ

アプリケーションの定型的な操作手順をひとまとめにし、簡単な方法（キー入力、メニュー選択など）によりその一連の操作を実行することのできる手段。マクロを作成する方法として、一連の操作を自動的に記憶させる方法と、マクロ言語を使用して操作手順をプログラムする方法とがあります。通常、マクロ言語はその文法などがアプリケーションごとに異なりますが、条件分岐など複雑な処理をおこなうこともできます。

マップ

サーバ上のディレクトリ領域をクライアントの仮想ドライブとして接続すること。たとえば、サーバ上のディレクトリをクライアントのGドライブにマップすると、クライアントからGドライブという名前で、サーバ上のディレクトリを使用することが可能になります。

メモリマネージャ

MS-DOSでは直接管理することのできない1MBを超えるメモリ領域（増設メモリ）を管理するためのプロ

グラムを拡張メモリマネージャといいます。たとえば、MS-DOSに付属の EMM386.EXE を config.sys ファイルで設定することにより、増設メモリを EMSメモリ（増設メモリを MS-DOS アプリケーションで使用できるように加工したメモリ）として使用することができるようになります。これは、EMS規格に対応したアプリケーションであれば、そのメモリをメインメモリのように使用できることを意味します。

ヤ行

ユーザインターフェイス

ユーザが OS やアプリケーションに対して指示を与えるための手段。たとえば、MS-DOS に対して「ディスク内のファイル一覧を表示しなさい。」と指示を与えるときには、「DIR」とコマンドを入力します。このようにキーボードを使用して指示（コマンド）を与える方法を CUI（コマンドライン・ユーザ・インターフェイス）といいます。それに対して、MS-Windows のようにマウスを使用して画面上の絵（アイコン）をクリックするなどしてメニュー選択をおこなう方法を GUI（グラフィカル・ユーザ・インターフェイス）といいます。

ラ行

レコード

データベースなどで使用される用語で、たとえば住所録では、1人（1件）分のデータを1つのレコードといいます。

ワ行

割り込み

キーボードが押された、RS232C ケーブルにデータが送信されたなどの CPU 以外から起こった現象によって CPU が特定の処理をおこなうことを割り込み（ハードウェア割り込み）といいます。この時、CPU は割り込みを発生した装置に対応した処理をおこなわなければならないため、その装置固有の番号（割り込み番号）を利用して装置を認識しています。つまり、割り込みを発生する装置は、他の装置と重複しない固有の割り込み番号を設定しておく必要があります。

資料2

NetWareワークシート

担当

INFORMATION	
インストール日時	年 月 日 時頃 ~ 時頃迄
ユーザ (会社名)	担当者
所在地	
設置場所	

FILE SERVER HARDWARE	
フロッピー名	プリンター名
機種名	メーカー名
標準メモリ	640KB + KB DOSバージョン MS-DOS
拡張メモリ	PROTECT: MB
HDDバージョン	シリアルNo.
内部ネットワーク名	

ネットワークアダプター	NICタイプ	I/O	MEMORY	IRQ	DMA	MAC Address	SLOT	IPX内部 No.

HARD DISK SETUP							
ディスクコントローラ	メーカー名	ディスクタイプ	I/O Port	INT	DMA	ROM	MODE
ハードディスク No.	容量	パーティションタイプ	ボリューム名	備 考			
No.	MB	BLOCK		<input type="checkbox"/> MS-DOS <input type="checkbox"/> FD Boot			
No.	MB	BLOCK	SYS				
No.	MB	BLOCK					
No.	MB	BLOCK					
No.	MB	BLOCK					
No.	MB	BLOCK					
No.	MB	BLOCK					
No.	MB	BLOCK					
No.	MB	BLOCK					
TOTAL	MB	BLOCK					

PRINTER SETUP					
プリンタ名	プリンタメーカー名	MODE	プリントキュー	ネットワークポート	シリアルポート

FILE SERVER Name:		DIRECTORY						
VOLUME:	DIR	/SUBDIR	/SUBDIR	/SUBDIR				
SYS	LOGIN				ファイル ログインファイル (イ ンストールの際にコピ ーされます)	ファイル属性 自動的にフラグ	権利継承マスク [SRWCEMFA]	ディレクトリ属性
	MAIL	自動的に作成さ れる各ユーザ用ディ レクトリ				自動的にフラグ	[SRWCEMFA]	
	SYSTEM	ユーザ/アプリケーション用 に自動的に作成 されます			システムファイル (イ ンストールの際にコピ ーされます)	自動的にフラグ	[SRWCEMFA]	
	PUBLIC				パブリックファイル () DOSのマスターディス クからコピーされたフ ァイル	自動的にフラグ [R F]	[SRWCEMFA]	
	HOME	MSDOS	PC98	V3.30 (ユーザ) V5.00 V5.00 V6.20		ユーザが作成します	[S]	
		USERDEFを使用す る場合に自動的に ユーザ名で作成	DOSV					

FILE SERVER Name:		USER				管理者	オペレータ または 管理者
フルネーム	ユーザ名	使用するアプリ	所属グループ	アクセスするディレクトリ (特定する場合)	ログイン 時間制限	ステーション 制限 (MACアドレス)	

GROUP		アクセスするディレクトリ	トプディ割当(dir)	アクセスファイル	トプディ割当(file)
FILE SV. NAME					
グループ名					
フルネーム					
管理者					
管理している ユーザ・orgグループ					
ユーザの名					

DEFAULT	
FILE SV. Name:	GROUP Name:
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	アカウントの有効期限を設定しますか？ アカウントの有効期限日：
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	無制限のクレジットを許可しますか？ バランスの下限値：
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	同時接続を制限しますか？ 同時最大接続数：
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	不正侵入者の検出をしますか？ 不正侵入者検出判定値 (不正ログインと判定する回数)： 不正なログインカウント保持時間 (直前の誤ったログインを保持する時間)： 日 時間 分
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	検出後にアカウントをロックしますか？ ロック期日： 時間 分
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	パスワードを要求しますか？ 最小パスワード長：
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	定期的なパスワード更新を強制しますか？ パスワード更新間隔：
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	猶予ログインを制限しますか？ 猶予ログインを許可する回数：
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	固有パスワードを要求しますか？

はい いいえ アカウント処理機能を組み込みますか？

初期アカウントパス：

ログイン時間制限	
日曜日	
月曜日	
火曜日	
水曜日	
木曜日	
金曜日	
土曜日	

SECURITY

FILE SV. Name:

グループまたはユーザに割り当てるディレクトリでのトラスティ権利

トラスティ権利 : S(スーパ'ホ'イザ')R(読込)W(書込)C(作成)E(削除)M(変更)F(検索)A(アクセス制御)

DIRECTORY

EVERYONE

SYS: LOGIN

[]

MAIL

[WC]

自動的に割当

SYSTEM

[]

権利なし

PUBLIC

[R F]

自動的に割当

PUBLIC/MSDOS/PC98/V3.30
/V5.00
/DOSV/V5.00
/V6.20

[R F]

[R F]

[R F]

[R F]

[R F]

SECURITY	
FILE SV. Name: ファイルごとにアクセス権利を再定義する場合にだけ使用します	グループまたはユーザに割り当てるファイルでのトラスティ権利 トラスティ権利：S(スノープ)R(読込)W(書込)C(作成)E(削除)M(変更)F(検索)A(アクセス制御)
DIRECTORY PATH SYS:LOGIN MAIL SYSTEM PUBLIC	FILE Name EVERYONE [] [WC] 自動的に割当 [] 権利なし [R F] 自動的に割当

SYSTEM LOGIN SCRIPT (1/2)

FILE SERVER Name:

rem 準備コマンド (オプション)

rem あいさつ (オプション)

rem ログインメッセージの表示 (オプション)

rem 他のファイルサーバへの接続 (オプション)

rem NetWareユーティリティへのマッピング
MAP INS S1:=SYS:PUBLIC

rem DOSディレクトリへのマッピングとCOMSPEC
MAP INS S2:=
COMSPEC=S2:COMMAND.COM

rem アプリケーションディレクトリへのマッピング

rem 他のサーチドライブのマッピング (オプション)

SYSTEM LOGIN SCRIPT (2/2)

FILE SERVER Name:

rem スーパーバイザのマッピング

rem 準備コマンド (オプション)
IF "%LOGIN_NAME"="SUPERVISOR" THEN

rem ホーム (またはユーザ名) ディレクトリへのマッピング

rem 作業ディレクトリへのマッピング (オプション)

rem デフォルトプリンタへのマッピングやプリント用バッチファイル (オプション)

rem ディレクトリパスを表示するプロンプト
SET PROMPT="\$P\$G"

rem すべてのカレントドライブの設定の表示 (オプション)
MAP DISPLAY ON
MAP

rem その他のプログラムの実行

USER LOGIN SCRIPT

FILE SERVER Name:

ユーザ名: グループ名: ワークグループ名:

rem 環境変数の設定

rem ユーザごとのドライブマッピング

ユーザ名: グループ名: ワークグループ名:

rem 環境変数の設定

rem ユーザごとのドライブマッピング

ユーザ名: グループ名: ワークグループ名:

rem 環境変数の設定

rem ユーザごとのドライブマッピング

ユーザ名: グループ名: ワークグループ名:

rem 環境変数の設定

rem ユーザごとのドライブマッピング

REMARKS:

	WORKSTATION HARDWARE	
--	----------------------	--

ワークステーション名			プリンター名		
マシン名			メーカー名		
標準メモリ	640KB +	KB	DOSバージョン	MS-DOS	
拡張メモリ	MB (XMS: MB, EMS: MB, : MB)				
メモリドライバ	PAGE FRAME: C000				
接続サーバ名	(NetWare)				
アカウント名			グループ名		
内蔵ハードディスク	SASI, SCSI, IDE	INT:	DMA:		
	オプションボード	HDD(SASI, SCSI)	INT:	DMA:	ID:
拡張ボックス					
NIC(ネットワークインターフェースカード)			I/Oポートアドレス:	割込:INT	
MACアドレス					
LANドライバ					
その他のネットワークアプリケーション	TCP/IP	LAN Manager		MS-Networks	
その他アプリケーション					

備 考	<input type="checkbox"/> SHELL. CFG	<input type="checkbox"/> LSL
	<input type="checkbox"/> NET. CFG	<input type="checkbox"/> (LAN DRIVER)
		<input type="checkbox"/> IPXODI <input type="checkbox"/> IPX
		<input type="checkbox"/> VLM <input type="checkbox"/> NETX
		<input type="checkbox"/> NetBIOS

目 次

0. UITnetへの接続	0-1. UITnetへ接続するための準備
	0-2. FENICS網によるUITnetへの接続
	0-3. 会員登録
	0-4. プロフィールの変更
	0-5. パスワードの変更
	0-6. ユーザID或いはパスワードを忘れてしまった場合
1. サービス案内	1-1. プロフィールの変更
	1-2. パスワードの変更
	1-3. 会員検索
2. フォーラム	2-1. フォーラムを読む
	2-2. フォーラムへ書く
3. 掲示板	3-1. 掲示板を読む
	3-2. 掲示板へ書く
4. メール	4-1. メールを読む
	4-2. メールを出す
	4-3. メール・オプション
5. データ・ベース	5-1. フリーソフトのダウンロード
	5-2. 外部データ・ベース
付 録 1	会員登録用FAX用紙
付 録 2	UITnetメニュー構成図
参考資料	○UITnet操作法1～3、技能と技術、No.6 (1991)～No.2 (1992)
	○職業訓練関係通信ネットワークUITnet利用状況の一考察、 職業能力開発研究、No.12 (1994)

0. UITnetへの接続

0-1. UITnetへ接続するための準備

UITnetへ接続するためには、次のものが必要となります。

- パソコン（普段使用しているもので結構です）
- モデム（通信速度が2400bps以上のもの）
- 通信ソフト（フリーソフトのWTERM、市販のまいとーく など）
- 電話回線

UITnetホストシステムには、以下の回線が接続されています。

- ① 公衆回線 1 0427-60-7028 (9600bps)
- ② 公衆回線 2 60-7029 (144kbps)
- ③ 能開大内線 731 (9600bps)
- ④ FENICS網 表1の各アクセスポイント (2400bps)
- ⑤ 能開大LAN IPアドレス 133.59.10.2

どの回線に接続してUITnetと通信を行うかは、幾つかの条件によって異なります。例えば、能開大の近郊から接続する場合には、公衆回線1及び2を利用することによって高速通信を行うことが可能です。しかし、北海道や沖縄などから接続する場合には、通信費が高くなります。このような場合には、表1に示しますFENICS網の最寄りのアクセスポイントへ接続します。ただし、通信速度は2400bpsと遅いのが欠点です。この接続方法の場合の通信費用は、接続場所からアクセスポイントまでは各自の負担（ほぼ、通常の市内通話料金）となり、そのアクセスポイントから能開大までのFENICS網通信費用は能開大が負担しています。

このようにFENICS網を使用することによって、全国の施設から接続する費用は地域格差が減少し、利用者の経済負担を軽減しています。しかし、教材のテキストやフリーソフトをダウンロードする場合には、高速通信可能な公衆回線に接続して通信時間を短縮したほうが、経済的な場合があります。

また、UITnetホストシステムの通信設定は以下のように設定されていますので、使用する通信ソフトをこのように設定して下さい。

- 通信方式 : 全二重通信方式
- データ長 : 8ビット
- パリティ : なし
- ストップビット : 1
- 伝送データコード : シフトJIS (JISコードに変更可能です)
- 通信速度 (使用する回線によって異なりますが、例えば、FENICSを使用する場合には、2,400bpsに設定します)

表1. FENICS網アクセスポイント一覧

札幌	011-898-3344	足利	0284-73-3711	清水	0543-67-2181	神戸	078-322-0235
滝川	0125-22-4126	小山	0285-24-9350	富士	0545-60-2600	姫路	0792-81-1561
岩見沢	0126-24-4940	宇都宮	0286-38-9999	甲府	0552-26-8700	西宮	0798-64-3661
小樽	0134-24-5660	那須	0287-29-3304	下田	0558-23-2210	加古川	0794-35-8734
函館	0138-56-8214	水戸	0292-28-1393	沼津	0559-25-3121	西脇	0795-42-8650
室蘭	0143-43-2271	日立	0294-21-5820	瀬戸	0561-53-8900	広島	082-222-7110
苫小牧	0144-36-6081	下館	0296-25-6401	岡崎	0564-26-3731	呉	0823-25-2942
網走	0152-44-9728	筑波	0298-55-0808	豊田	0565-26-7981	下関	0832-34-6001
釧路	0154-22-1726	東京	03-5703-0222	刈谷	0566-25-1339	徳山	0834-32-8313
帯広	0155-25-7511	東東京	03-5703-9800	半田	0569-26-2815	宇部	0836-22-5790
北見	0157-25-9103	南東京	03-5710-5600	多治見	0572-25-6840	山口	0839-23-1085
旭川	0166-24-6801	北東京	03-5710-5100	春日井	0568-51-6500	福山	0849-26-2421
弘前	0172-37-8200	稲城	0423-78-9911	高山	0577-32-5401	松江	0852-31-9666
青森	0177-29-1920	調布	0424-99-0200	岐阜	0582-53-7120	鳥取	0857-29-4694
八戸	0178-47-3260	立川	0425-29-7717	大垣	0584-81-0896	米子	0859-35-4020
秋田	0188-31-6640	八王子	0426-22-3141	一宮	0586-46-2910	岡山	086-221-2207
一関	0191-26-5701	町田	0427-99-4911	津	0592-29-1520	倉敷	086-462-2770
盛岡	0196-51-4221	所沢	0429-25-6401	四日市	0593-54-9304	津山	0868-24-0533
北上	0197-64-7636	市原	0436-42-2291	桑名	0594-23-1851	丸亀	0877-23-7007
仙台	022-213-3322	君津	0439-55-5030	伊勢	0596-27-1705	高松	0878-21-0251
石巻	0225-22-8311	川崎	044-755-4466	大阪	06-941-7006	徳島	0886-55-2890
古川	0229-24-2811	厚木	0462-50-3260	新大阪	06-944-4500	高知	0888-24-5454
酒田	0234-26-7666	横浜	045-323-5511	枚方	0720-45-2704	宇和島	0895-45-3255
山形	0236-25-6213	新横浜	045-320-8900	堺	0722-27-9436	新居浜	0897-32-7225
東根	0237-43-7780	平塚	0463-24-9140	泉佐野	0724-69-4800	今治	0898-32-6667
米沢	0238-37-4959	小田原	0465-24-4130	茨木	0726-24-9130	松山	0899-31-9300
会津若松	0242-32-3190	藤沢	0466-24-6641	池田	0727-27-5111	福岡	092-452-1900
福島	0245-22-1609	横須賀	0468-24-5272	和歌山	0734-74-8180	北九州	093-541-6116
いわき	0246-21-7622	柏	0471-46-4090	新宮	0735-23-2286	久留米	0942-39-8670
郡山	0249-21-2194	千葉	043-299-3300	田辺	0739-22-4340	大牟田	0944-56-6751
新潟	025-244-7554	松戸	0473-66-1591	奈良	0742-34-4191	飯塚	0948-21-3210
上越	0255-26-3683	船橋	0474-35-8900	橿原	07442-2-9040	佐賀	0952-24-2584
巻	0256-93-6270	佐原	0478-52-6250	近江八幡	0748-36-0020	唐津	0955-74-1200
長岡	0258-33-8100	茂原	0475-22-1369	京都	075-213-5600	佐世保	0956-46-1006
長野	0262-26-4430	成田	0476-23-5181	小松	0761-23-5501	大村	0957-52-5150
松本	0263-35-7999	浦和	048-825-8920	金沢	0762-60-7971	長崎	0958-22-6181
飯田	0265-53-6700	川口	0482-26-0471	富山	0764-55-3378	熊本	096-359-6300
諏訪	0266-52-5525	熊谷	0485-22-9270	高岡	0766-26-9554	八代	0965-31-5700
軽井沢	0267-45-2640	越谷	0489-66-9950	七尾	0767-54-0482	大分	0975-33-5455
佐久	0267-63-6391	川越	0492-48-1160	敦賀	0770-23-5560	延岡	0982-34-0370
上田	0268-25-8800	本庄	0495-22-7191	福地山	0773-24-2622	宮崎	0985-32-0301
前橋	0272-54-2300	名古屋	052-222-2911	大津	0775-25-9750	那覇	0988-66-7179
高崎	0273-27-8955	浜松	053-458-5596	彦根	0749-22-4140	鹿児島	0992-24-8835
館林	0276-75-4101	豊橋	0532-53-9511	福井	0776-24-9528	鹿屋	0994-41-1115
桐生	0277-44-0088	静岡	054-272-4011	武生	0778-21-3214	川内	0996-44-4440

0-2. FENICS網によるUITnetへの接続

通信ソフトを起動して、表1から最寄りのアクセスポイントを選択し、電話をします。モデムから通信音が聞こえ、接続しました というメッセージが表示されます。この状態で、下記のように入力します。

P80 (半角スペースひとつ、半角大文字P、半角数字80、改行)
↳ 半角スペースひとつの意味。

注) これを入力しても、画面には何も表示されません。
FENICSへの接続は上記のとおり行って下さい。
この操作以外ではフォーラムへの書き込みが正常に行われません。

この操作が正確に行われますと、FENICS網へ接続され、以下のようなメッセージが表示されます。

FENICS-ROAD 2 ← FENICS網へ接続できたことを示す。

HOST NAME? ← FENICS網に接続されたコンピュータの内、どのコンピュータへ接続するかを聞いています。

***C** **UIT** ← 半角大文字C 半角スペース 半角大文字UIT 改行と入力します。

COM

Enter User_ID (ゲスト: UIT09999)> ← このメッセージが表示されたら正常にUITnetへ接続されました。

もし、このメッセージが表示されない場合には、通信ソフトの通信設定が誤っているか、モデムの設定が誤っていることが考えられます。

Enter User_ID (ゲスト: UIT09999)> **UIT09999** ← ゲストIDを入力。

Enter Password (ゲスト: 999)> **999** ← ゲストIDにはパスワードが設定されていませんので、改行だけを入力して下さい。

```
*****
*           U I T n e t   パソコン通信サービス           *
*                                                                 *
*                               事務局  職業能力開発大学校  *
*****
                                前回終了時刻  95年  3月28日14時36分
```

〒未読みメールが5通あります。

-----ゲスト用メニュー-----

- 1. U I T n e t ご案内 2. センターからのお知らせ
- 3. センター宛メール E. U I T n e t の終了

~~~~~  
TOP> **E** ← UITnetの終了を選択。

利用状況をお知らせします。

接続開始時間      18時49分33秒

接続終了時間      18時52分03秒

利用時間            00時間02分30秒

またの御利用をお待ちしております。

CLR PAD

HOST NAME?

\*OFF ← この入力によってFENICS網から切断される。この操作をしませんと、パソコンの電源を切っても10分間FENICS網に接続されたままですので、忘れずに入力して下さい。

### 0-3. 会員登録

このUITnetは、FINECS網を利用しており、その費用を能開大が負担していることもあり、職業能力開発に従事している方々だけに限って利用を許可しています。そのため、UITnetへアクセスするためには、会員登録をしなくてはなりません。

UITnetでは、この会員登録をオンライン・サインアップ方式を行っています。このオンライン・サインアップ方式は、予めホストシステムにデータを登録しておき、そのデータとを照合して一般の人が不正に利用できないようにしてあります。ホストシステムへの登録は、システム管理者が事業団関係者は本部人事課から、都道府県関係者はFAX等にて頂いたデータをホストシステムへ入力します。

現在、諸般の事情によって、事業団関係者も含め、UITnetへ会員登録を希望する方は、付録のUITnet会員登録希望用紙に記入の上、システム管理者宛にFAXをお願いします。

会員登録は、登録用の特別なID (UIT01234) によって行います。

登録には職員番号が必要となりますので、調べておいて下さい。

Enter User\_ID (ゲスト: UIT09999)>UIT01234  ← 登録用IDを入力。

Enter Password (ゲスト: 999)> ← 改行だけ。

後は、画面に表示されるメッセージに従って登録作業をします。

表示されたユーザIDとパスワードを誤りのないように書き留め、よく確認して下さい。

なお、ここで与えられたパスワードは、後で自由に変更できます。しかし、ユーザIDは変更できません。

登録作業が終わると、自動的に回線が切断されますが、FENICS網は完全に回線が切断されていないので、必ず下記操作を行って下さい。

HOST NAME?

\*OFF ← 必ず入力して下さい。

登録作業が終了しましたら、必ず次項に示します、プロフィールの変更とパスワードの変更を行って下さい。

## 0-4. プロフィールの変更

1. UITnetに接続する。
2. 先ほど書き留めたユーザIDを入力する。
3. 先ほど書き留めたパスワードを入力する。
4. トップ・メニューの「1.サービス案内」を選択する。
5. サービス案内メニューの「3.プロフィールの変更」を選択する。
6. 選択のL:内容表示を選択する。

以降は、本マニュアルの「プロフィールの変更」を参照して下さい

## 0-5. パスワードの変更

1. サービス案内メニューの「4.パスワードの変更」を選択する。
2. 先ほど書き留めたパスワードを入力する。
3. 新しく自分で決めたパスワードを入力する。
4. 確認のため新しいパスワードを再度入力する。

以降は、本マニュアルの「パスワードの変更」を参照して下さい。


パスワードは重要なものです。これが他人に判ってしまいますと、不正に利用されてしまいます。

もし、他人に使用されているような形跡（UITnetに接続したときに、前回利用日時が表示されますので、これを見て下さい）がある場合には、先ほどと同様な方法で、パスワードを変更して下さい。

## 0-6. ユーザID或いはパスワードを忘れてしまった場合

この場合にはUITnetに接続することができません。

あなたの大切なユーザIDとパスワードを忘れてしまったときは、もう一度、会員登録をしなくてはなりません。この方法は前述した手順で再度、会員登録を行って下さい。しかし、最後の部分で一部異なります。なお、表示されるメッセージが最初の登録と再登録では多少異なります。

リターン・キーを押して下さい。> 

↑  
半角スペース

上記のように、半角のスペースをひとつ入力してから、改行キーを押して下さい。

（ここで、改行キーのみ入力すると、再登録処理を中止します。）

以降、表示されるメッセージにしたがって入力して下さい。

なお、再登録の場合、パスワードが変更されます。



# 1. サービス案内

UITnetのサービス案内の内、特に重要な①プロフィールの変更と、②パスワードの変更についての操作法について説明します。

なお、○会員検索は、フォーラムの「会員検索」が強力で便利です。

○会員一覧はデータ数が多いので、掲示板の「センターからのお知らせ」にある圧縮ファイル「会員一覧 (MEM.LZH)」をダウンロードして下さい。

## 1-1. プロフィールの変更

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. サービス案内  | 2. フォーラム |
| 3. 掲 示 板   | 4. メ ー ル |
| 5. データ・ベース | 6. チャット  |

E. U I T n e t の終了

TOP>1 ← サービス案内を選択する。

サービス案内メニュー

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. UITnetについて | 2. ビギナーズ・コーナ    |
| 3. プロフィールの変更  | 4. パスワードの変更     |
| 5. センタ宛メール    | 6. 操作法に関するQ & A |
| 7. 会員検索       | 8. 会員一覧         |

T. トップ・メニュー

SM>3 ← プロフィールの変更を選択。

選択(L:内容表示 番号:変更 R:内容格納 C:キャンセル)PS>4 ← 現在設定されている内容を表示する。

- 2<苗 字> :
- 4<氏 名> : X X X X
- 6<勤務先住所> :
- 7<電話番号> :
- 9<所属先名> :
- 11<所属課/科名>:
- 12<漢字コード> : 3 (シフトJIS)
- 13<改行コード> : 2 (CR-LF)
- 15<1画面の行数> : 24
- 16<プロトコルの設定> : 2 (XMODEM-チェックサム)

選択(L:内容表示 番号:変更 R:内容格納 C:キャンセル)PS>2 ← 2番の苗字を選択。  
苗字を漢字で入力して下さい。P2>相模 ← 漢字で苗字を入力する。

選択(L:内容表示 番号:変更 R:内容格納 C:キャンセル)PS>6 ← 6番の勤務先住所を選択。  
勤務先住所を県名から入力(漢字32文字以内)。P6>神奈川県相模原市橋本台4-1-1 ← 住所を漢  
字で入力。

選択(L:内容表示 番号:変更 R:内容格納 C:キャンセル)PS>15 ← 表示画面制御を選択。  
画面行数を入力して下さい(0~24)。P15>0 ← 24のときには、24行毎に表示が止まりますが、0にする  
と止まりません。

選択(L:内容表示 番号:変更 R:内容格納 C:キャンセル)PS>16 ← バイナリー・ファイルの転送プ  
ロトコルを選択する。

プロトコルの種類番号の入力(2.XMODEM:チェックサム 3.XMODEM:CRC 4.YMODEM)>4  
↑  
YMODEMを選択(XMODEMより高速に転送できます)。

選択(L:内容表示 番号:変更 R:内容格納 C:キャンセル)PS>1 ← 変更したものを確認のために、  
表示します。

2<苗字> : X X

4<氏名> : X X X X

6<勤務先住所> : 神奈川県相模原市橋本台4-1-1

7<電話番号> : 0427-63-9170

9<所属先名> : 職業能力開発大学校

11<所属課/科名> : 情報工学科

12<漢字コード> : 3 (シフトJIS)

13<改行コード> : 2 (CR-LF)

15<1画面の行数> : 0

16<プロトコルの設定> : 4 (YMODEM)

選択(L:内容表示 番号:変更 R:内容格納 C:キャンセル)PS>R ← この内容で設定します。

# 加入者情報の変更中 #

## 1-2. パスワードの変更

パスワードは、会員登録時にランダムに設定されていますが、これを自分の覚えやすいパスワードに変更します。

また、安全のために時々パスワードを変更することをお勧めします。

### サービス案内メニュー

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. UITnetについて | 2. ビギナーズ・コーナ    |
| 3. プロフィールの変更  | 4. パスワードの変更     |
| 5. センタ宛メール    | 6. 操作法に関するQ & A |
| 7. 会員検索       | 8. 会員一覧         |

T. トップ・メニュー

SM> **4** ←パスワードの変更を選択。

現在のパスワードを入力して下さい。OPS> **??????** ←現在設定されているパスワードを入力します。但し、表示されません。

新しいパスワード入力(英数字可 例:TAROU123)。NPS> **XXXXXXXX** ←新しいパスワードを入力します。

確認のため新しいパスワードを再度入力して下さい。RPS> **XXXXXXXX** ←確認のために、再度新しいパスワードを入力します。

実行しますか(Y/N)> **Y** ←OKであれば、Yを入力します。

# 更新処理中 #

パスワードは更新されました。

### サービス案内メニュー

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. UITnetについて | 2. ビギナーズ・コーナ    |
| 3. プロフィールの変更  | 4. パスワードの変更     |
| 5. センタ宛メール    | 6. 操作法に関するQ & A |
| 7. 会員検索       | 8. 会員一覧         |

T. トップ・メニュー

SM> **T** ←トップ・メニューへ戻ります。

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. サービス案内  | 2. フォーラム |
| 3. 掲示板     | 4. メール   |
| 5. データ・ベース | 6. チャット  |

E. UITnetの終了

TOP>

### 1-3. 会員検索

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- 1. サービス案内      2. フォーラム
- 3. 掲 示 板      4. メ ー ル
- 5. データ・ベース    6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP> **2** ← フォーラムを選択する。

フォーラム・メニュー

- 1. 技術 Q & A      2. 事務職 Q & A      3. 雇用セク業務 Q & A      4. テマ別フォーラム
- 5. 指導員研修関係    6. 施設別フォーラム    7. その他の話題      8. 各種委員会
- 9. 訓大内フォーラム    T. トップ・メニュー

> **4** ← 会員検索の場合には、会員全員に参加を許可しているフォーラムを選択する必要があります。そこで、「4. テマ別フォーラム」を選択します。

しばらくお待ち下さい。

新しいメッセージまたはレスポンスが有ります。

| フォーラム番号 | フォーラム名称       | (未読/総数)   | 備考 |
|---------|---------------|-----------|----|
| A100    | テマ設定に関するフリートク | ( 1/ 16)  |    |
| A170    | フリーウェアソフトに関して | ( 1/ 56)  |    |
| A200    | 教材開発について      | ( 20/ 21) |    |

[フォーラム選択メニュー]

( 改行.未 読 番号.フォーラム参加(例 A100) 1.フォーラム一覧 )  
( 2.会員検索 3.環境設定 T.トップ・メニュー E.フォーラム・メニュー )

FSU> **2** ← 会員検索を選択。

【会員検索メニュー】

(1.改行.ユーザ ID 2.苗 字      3.氏 名      4.住 所      5.電話番号)  
(6.所属先名      7.所属部/課/科名    8.検索結果表示    9.検索結果列挙 E.終了 )

FFU> **2** ← 苗字で検索します。

苗字を入力して下さい(例: 佐藤 改行:指定終了)。

> **菅野** ← 苗字を漢字で入力します。

苗字を入力して下さい(例: 佐藤 改行:指定終了)。

> **2** ← 指定終了ですので、改行だけを入力します。

3件見つかりました。

【会員検索メニュー】

(1:改行,ユーザID 2.苗字 3.氏名 4.住所 5.電話番号)  
(6.所属先名 7.所属部/課/科名 8.検索結果表示 9.検索結果クリア E.終了 )

FFU>8 ← 検索結果を表示する。

ユーザID:UIT20001

氏名:菅野 恒雄

住所:神奈川県相模原市橋本台4-1-1

電話番号:0427-63-9170

FAX番号:

所属先名:職業能力開発大学校

所属科名:情報工学科

~~~~~

【会員検索メニュー】

(1:改行,ユーザID 2.苗字 3.氏名 4.住所 5.電話番号)
(6.所属先名 7.所属部/課/科名 8.検索結果表示 9.検索結果クリア E.終了)

FFU>9 ← 入力した苗字での検索結果をクリアする。

検索結果を消去しますか(Y/N:改行)>Y

※検索結果を消去しました。

【会員検索メニュー】

(1:改行,ユーザID 2.苗字 3.氏名 4.住所 5.電話番号)
(6.所属先名 7.所属部/課/科名 8.検索結果表示 9.検索結果クリア E.終了)

FFU>7 ← 所属科名で検索する。

所属部科課を入力して下さい(例:OA事務科 改行:指定終了)。

>情報 ← 所属科名に「情報」となっているものを検索する。

所属部科課を入力して下さい(例:OA事務科 改行:指定終了)。

>[] ← 指定終了。

しばらくお待ち下さい。

32件見つかりました。

【会員検索メニュー】

(1:改行,ユーザID 2.苗字 3.氏名 4.住所 5.電話番号)
(6.所属先名 7.所属部/課/科名 8.検索結果表示 9.検索結果クリア E.終了)

FFU>8 ← 検索結果を表示する。

ユーザ I D : UIT10008

氏 名 : 阿見 誠

住 所 : 小山市横倉 6 1 2 - 1

電話番号 : 0285-27-3161

FAX 番号 :

所属先名 : 小山職業訓練短期大学校

所属科名 : 情報システム科

~~~~~

ユーザ I D : UIT40186

氏 名 : 山本 幸司

住 所 :

電話番号 :

FAX 番号 :

所属先名 : 職業能力開発大学校

所属科名 : 情報工学科

【会員検索メニュー】

(1:改行,ユーザ ID 2.苗 字 3.氏 名 4.住 所 5.電話番号)  
(6.所属先名 7.所属部/課/科名 8.検索結果表示 9.検索結果クリア E.終了 )

FFU> **1** ←検索終了。

[フォーラム選択メニュー]

( 改行,未 読 番号,フォーラム参加(例 A100) 1.フォーラム一覧 )  
( 2.会員検索 3.環境設定 T.トップ・メニュー E.フォーラム・メニュー )

FSM> **1** ←トップ・メニューへ戻る。

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- 1. サービス案内
- 2. フォーラム
- 3. 掲 示 板
- 4. メ ー ル
- 5. データ・ベース
- 6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP>

## 2. フォーラム

### 2-1. フォーラムを読む

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. サービス案内  | 2. フォーラム |
| 3. 掲 示 板   | 4. メ ー ル |
| 5. データ・ベース | 6. チャット  |

E. U I T n e t の終了

TOP> **2** ← フォーラムを選択。

フォーラム・メニュー

- |            |             |                |             |
|------------|-------------|----------------|-------------|
| 1.技術 Q & A | 2.事務職 Q & A | 3.雇用セン業務 Q & A | 4.テーマ別フォーラム |
| 5.指導員研修関係  | 6.施設別フォーラム  | 7.その他の話題       | 8.各種委員会     |
| 9.訓大内フォーラム | T.トップ・メニュー  |                |             |

> **4** ← テーマ別フォーラムを選択。

しばらくお待ち下さい。

新しいメッセージまたはレスポンスがあります。

| フォーラム番号 | フォーラム名称  | (未読/総数)   | 備考 |
|---------|----------|-----------|----|
| A200    | 教材開発について | ( 20/ 21) |    |

[フォーラム選択メニュー]

( 改行.未 読 番号.フォーラム参加(例 A100) 1.フォーラム一覧 )  
( 2.会員検索 3.環境設定 T.トップ・メニュー E.フォーラム・メニュー )

FSM> **1** ← どのようなフォーラムがあるか表示する。

| フォーラム番号 | フォーラム名称                | (未読/総数)   | 備考 |
|---------|------------------------|-----------|----|
| A100    | テーマ設定に関するフリートーク        | ( 0/ 16)  |    |
| A102    | U I T n e t で何が出来るか?   | ( 0/ 61)  |    |
| A110    | パソコン談義                 | ( 0/ 173) |    |
| A150    | U I T n e t と通信ソフトについて | ( 0/ 94)  |    |
| A152    | U I T n e t と画像通信      | ( 0/ 73)  |    |
| A154    | U I T n e t を使用した通信実験  | ( 0/ 4)   |    |
| A160    | C言語について                | ( 0/ 183) |    |
| A170    | フリーウェアソフトに関して          | ( 0/ 56)  |    |
| A172    | LAN&WANそれにUNIX         | ( 0/ 43)  |    |

|      |               |           |                  |
|------|---------------|-----------|------------------|
| A174 | OA関係について      | ( 0/ 63)  |                  |
| A200 | 教材開発について      | ( 20/ 21) |                  |
|      | B01 一太郎Ver5.0 | ( 0/ 12)  | } 分科会であることを示します。 |
|      | B02 油圧技術      | ( 0/ 0)   |                  |
| A500 | 職業訓練トークサロン    | ( 0/ 17)  |                  |
| A520 | 身障者職業能力開発について | ( 0/ 2)   |                  |

[フォーラム選択メニュー]

( 改行.未読 番号.フォーラム参加(例 A100) 1.フォーラム一覧 )  
 ( 2.会員検索 3.環境設定 T.トップ・メニュー E.フォーラム・メニュー )

FSM> **A200B01** ← 教材開発についての 一太郎Ver5.0分科会 を選択。

A200B01 一太郎Ver5.0 ( 0/ 12)  
 のフォーラムに参加しました。

《フォーラム参加中選択メニュー》

( 改行.未読 1.標題一覧 2.読む 3.メッセージ検索 )  
 ( 4.メッセージ書込 5.メッセージ削除 6.関連メッセージ削除 )  
 ( E.フォーラム選択 T.トップ・メニュー )

FJM> **1** ← 標題一覧を表示します。

読むメッセージの番号を指定して下さい。

(例：1-10 or 1-, F：検索結果, 改行：未読メッセージ)> **1-** ← 1番目から最後まで表示します。

●メッセージ No.0001 94/08/28 09:15 参照 17回:レスポンス 0個

[標題] 始動します。まずは教材のアップから。 研修研究センター第四室

★メッセージ No.0002は削除されています。

●メッセージ No.0003 94/08/28 09:41 参照 21回:レスポンス 0個

[標題] V5テキスト1.JAW (第1章第2章) 271kバイト



●メッセージ No.0011 94/08/28 13:03 参照 9回:レスポンス 0個

[標題] H5報告書No67 パソコン通信による教材開発の試み(概要)

●メッセージ No.0012 94/08/28 13:17 参照 10回:レスポンス 0個

[標題] 報告全編.JAW H5報告書No67の本文 193kバイト

《フォーラム参加中選択メニュー》

( 改行.未読 1.標題一覧 2.読む 3.メッセージ検索 )  
 ( 4.メッセージ書込 5.メッセージ削除 6.関連メッセージ削除 )  
 ( E.フォーラム選択 T.トップ・メニュー )



FJM> **1** ← 別のフォーラムを見てみたい。

[フォーラム選択メニュー]

( 改行.未 読 番号.フォーラム参加(例 A100) 1.フォーラム一覧 )  
( 2.会員検索 3.環境設定 T.トップ・メニュー E.フォーラム・メニュー )

FSM> **1** ← フォーラムの一覧を選択。

| フォーラム番号 | フォーラム名称                | (未読/総数)   | 備考 |
|---------|------------------------|-----------|----|
| A100    | テーマ設定に関するフリートーク        | ( 0/ 16)  |    |
| A102    | U I T n e t で何ができるか?   | ( 0/ 61)  |    |
| A110    | パソコン談義                 | ( 0/ 173) |    |
| A150    | U I T n e t と通信ソフトについて | ( 0/ 94)  |    |
| A152    | U I T n e t と画像通信      | ( 0/ 73)  |    |
| A154    | U I T n e t を使用した通信実験  | ( 0/ 4)   |    |
| A160    | C言語について                | ( 0/ 183) |    |
| A170    | フリーウェアソフトに関して          | ( 0/ 56)  |    |
| A172    | LAN&WANそれにUNIX         | ( 0/ 43)  |    |
| A174    | OA関係について               | ( 0/ 63)  |    |
| A200    | 教材開発について               | ( 20/ 21) |    |
| B01     | 一太郎Ver5.0              | ( 0/ 12)  |    |
| B02     | 油圧技術                   | ( 0/ 0)   |    |
| A500    | 職業訓練トークサロン             | ( 0/ 17)  |    |
| A520    | 身障者職業能力開発について          | ( 0/ 2)   |    |

[フォーラム選択メニュー]

( 改行.未 読 番号.フォーラム参加(例 A100) 1.フォーラム一覧 )  
( 2.会員検索 3.環境設定 T.トップ・メニュー E.フォーラム・メニュー )

FSM> **A110** ← フォーラム番号 A110 パソコン談義 を選ぶ。

A110 パソコン談義 ( 0/ 173)  
のフォーラムに参加しました。

《フォーラム参加中選択メニュー》

( 改行.未読 1.標題一覧 2.読む 3.メッセージ検索 )  
( 4.メッセージ書込 5.メッセージ削除 6.関連メッセージ削除 )  
( E.フォーラム選択 T.トップ・メニュー )

FJM> **1**

読むメッセージの番号を指定して下さい。

(例:1-10 or 1-, F:検索結果, 改行:未読メッセージ) > **151-169** ← 151番目から169番目まで表示する。

●メッセージ No.0151 93/07/14 23:03 参照 41回:レス 3個 ← 151番のメッセージに対して3個の応答  
メッセージがあることを示す。

[標題] 生意気なBigと申します。

●の印はメッセージを表します。

@レス No.001 93/07/15 20:59 参照 40回

[標題] Windows3. を使うには

@レス No.002 93/07/16 02:54 参照 40回 ← @の印は、直前の●印メッセージに対する応答メッセージを表す。

[標題] A T 互換機はね . . .

@レス No.003 93/07/16 02:56 参照 40回

[標題] 参照回数だけが増えて行く...

●メッセージ No.0152 93/07/16 00:16 参照 37回:レス 0個

[標題] 早速のご返事ありがとうございます!

~~~~~  
●メッセージ No.0169 94/01/17 19:05 参照 34回:レス 1個

[標題] OS / 2 について

@レス No.001 94/01/18 04:17 参照 36回

[標題] あ、いいな。

《フォーラム参加中選択メニュー》

(改行.未読 1. 標題一覧 2. 読む 3. メッセージ検索)

(4. メッセージ書込 5. メッセージ削除 6. 関連メッセージ削除)

(E. フォーラム選択 T. トップ・メニュー)

FJM > **2** ← メッセージを読むを選択。

読むメッセージの番号を指定して下さい。

(例:1-10 or 1-, F:検索結果, 改行:未読メッセージ) > **169** ← メッセージ番号169を選択。

メッセージ No.0169 94/01/17 19:05 参照 34回*レス 1個

[標題] OS / 2 について

なかなか、面白いよ!

●メッセージ No.0169 94/01/17 19:05 参照 34回:レス 1個

[標題] OS / 2 について

@レス No.001 94/01/18 04:17 参照 36回

[標題] あ、いいな。

昨年に暮れに、OS / 2 をインストールしました。今、いろいろ遊んでいる所です。

マルチにすると、スピードが遅くなるけど、それぞれのウィンドウは安定して動いています。

職業能力開発大学校 電子工学科 窪田 政一

UIT-NET: uit20078

E-mail: kubota@uitech.ac.jp

NIFTY-Serve: JAC01251

---発言者(20078/窪田 政一 /窪田) 発言No.0169終り---

---全メッセージ数:0169/現メッセージNo.:0169---

@レスポンスNo.001 94/01/18 04:17 参照: 36回

[標題] あ、いいな。

またまた佐藤です。

>なかなか、面白いよ!

>

>昨年暮れに、OS/2をインストールしました。今、いろいろ遊んでいる所です。

>マルチにすると、スピードが遅くなるけど、それぞれのウィンドウは安定して動いています。

uit40138

big_sato (日経MIX)

佐藤 弘之

---レスポンス者(40138/佐藤 弘之 /) 発言No.0169のレスポンスNo.@001/1終り

《フォーラム参加中選択メニュー》

(改行.未読 1.標題一覧 2.読む 3.メッセージ検索)

(4.メッセージ書込 5.メッセージ削除 6.関連メッセージ削除)

(E.フォーラム選択 T.トップ・メニュー)

FJM> **I** ← トップ・メニューに戻ります。

*****トップ・メニュー*****

- | | |
|------------|----------|
| 1. サービス案内 | 2. フォーラム |
| 3. 掲示板 | 4. メール |
| 5. データ・ベース | 6. チャット |

E. UITnetの終了

TOP>

2-2. フォーラムへ書く

フォーラムへ文章を書くには、面倒な操作はありません。しかし、初めてUITnetへ書き込むのが不安な方のために、練習の場を設けてあります。これを利用してアップの方法を習得して下さい。

ここでは、その方法を説明します。

*****トップ・メニュー*****

- | | |
|------------|----------|
| 1. サービス案内 | 2. フォーラム |
| 3. 掲 示 板 | 4. メ ー ル |
| 5. データ・ベース | 6. チャット |

E. U I T n e t の終了

TOP> **1** ← サービス案内を選択。

サービス案内メニュー

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. UITnetについて | 2. ビギナーズ・コーナ |
| 3. プロフィールの変更 | 4. パスワードの変更 |
| 5. センタ宛メール | 6. 操作法に関するQ & A |
| 7. 会員検索 | 8. 会員一覧 |
| T. トップ・メニュー | |

SM> **2** ← ビギナーズ・コーナを選択。

ビギナーズ・コーナ メニュー

このコーナは、初めてUITnetに加入された会員の方々へ、使用方法などについて説明するためのものです。

また、ここは練習用ですので、自由に使用してみてください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. UITnetツアー | 2. 文章入力の方法について |
| 3. フォーラムについて | 4. 掲示板について |
| 5. メールについて | |

M. 前メニュー T. トップ・メニュー

> **3** ← フォーラムへの書き込み練習ですので、これを選択。

フォーラムについて

フォーラムに参加するには、初めに一度参加登録をして下さい。

しばらくお待ち下さい。

新しいメッセージまたはレスポンスがあります。

フォーラム番号	フォーラム名称	(未読/総数)	備考
A100	練習用フォーラム1	(3/ 55)	
A101	練習用フォーラム2	(6/ 6)	
A102	練習用フォーラム3	(11/ 11)	

[フォーラム選択メニュー]

(改行.未読 番号.フォーラム参加(例 A100) 1.フォーラム一覧)
 (2.会員検索 3.環境設定 T.トップ・メニュー E.フォーラム・メニュー)

FSM> **A100** ←— どれでもよいのですが、A100練習用フォーラム1を選択。

A100 練習用フォーラム1 (3/ 55)

のフォーラムに参加しました。

《フォーラム参加中選択メニュー》

(改行.未読 1.標題一覧 2.読む 3.メッセージ検索)
 (4.メッセージ書込 5.メッセージ削除 6.関連メッセージ削除)
 (E.フォーラム選択 T.トップ・メニュー)

FJM> **1** ←— 標題一覧で、皆さんの練習の様子を見てみましょう。

読むメッセージの番号を指定して下さい。

(例:1-10 or 1-, F:検索結果, 改行:未読メッセージ)> **1** ←— 最初からメッセージの最後までを表示する。

●メッセージNo.0001 90/12/22 13:56 参照168回:レスポンス 1個

[標題] XMODEMテスト

@レスポンスNo.001 90/12/22 14:08 参照153回

[標題] レスポンスa@テスト

●メッセージNo.0002 90/12/22 14:04 参照136回:レスポンス 0個 皆さん、ここで練習して様子がわかりますね。

[標題] XMODEM c e スト (バイナリ)

●メッセージNo.0054 94/12/21 15:53 参照 0回:レスポンス 0個

[標題] dddd

●メッセージNo.0055 94/12/21 17:07 参照 0回:レスポンス 0個

[標題] jjkj

《フォーラム参加中選択メニュー》

(改行.未読 1.標題一覧 2.読む 3.メッセージ検索)
 (4.メッセージ書込 5.メッセージ削除 6.関連メッセージ削除)
 (E.フォーラム選択 T.トップ・メニュー)

FJM> **4** ←— メッセージを書くために、これを選択します。

【メッセージ 書込メニュー】

- (1.文章作成 2.内容確認)
(3.メッセージとして書込 4.レスポンスとして書込 5.関連付け 6.関連取消)
(E. 書込の終了)

FWR> **1** ← フォーラムへ書く文章を作成しなくては行けませんので、これを選択します。

作成方法は どうしますか。

- 1: 簡易エディタ or 無手順 2: X/YMODEM

番号選択して下さい(改行:1)> **1** ← まずは、UITnetホストシステムのエディタを使用して文章を作成してみます。

新規に作成します文書を入力して下さい (終了は1桁目に/Eを入力し改行)。

- 1:
2: フォーラムへの書き込みの練習です
3:
4:
5: うまくできるか不安です
6:

ここに適当なメッセージを書いて下さい。
また、予めMIFES, VZエディタ等にて作した文章を入力する
場合には、通信ソフトのテキストファイルの転送をここで
行って下さい (WTERMの場合にはf・9を押して、テキストの転
送 (H) を選択します。次に転送するファイル名を入力する)。

- 7: **E** ← メッセージの終わりには、必ずこれを入力して下さい。
これは必ず1カラム目から入力して下さい。
テキストの転送のときも必要です。

編集 (1L:表示 nD:行削除 nI:挿入 Q:中止 E:終了)EDE> **1L** ← 確認です。

- 1:
2: フォーラムへの書き込みの練習です
3:
4:
5: うまくできるか不安です
6:

編集 (1L:表示 nD:行削除 nI:挿入 Q:中止 E:終了)EDE> **E** ← 文章作成の終了。

【メッセージ 書込メニュー】

- (1.文章作成 2.内容確認)
(3.メッセージとして書込 4.レスポンスとして書込 5.関連付け 6.関連取消)
(E. 書込の終了)

FWR> **3** ← メッセージとしてフォーラムへ書き込みます。

標題を入力して下さい(最大62バイト、改行:本文の先頭1行)。

> **フォーラムへの書き込み練習** ← 標題を入力します。ここで、改行だけ入力しますと書いたメッセージの1行目の文章が標題となります。

標題は“フォーラムへの書き込み練習”になります。

よろしいですか(Y:改行/N)> **Y** ← OKの時には改行だけを入力します。

どのメッセージと関連がありますか(改行:関連なし)> **Y** ← 今は、どのメッセージとも関連がありませんので、
改行だけを入力。
※メッセージNo.0056になりました。

【メッセージ書込メニュー】

- (1.文章作成 2.内容確認)
(3.メッセージとして書込 4.レスポンスとして書込 5.関連付け 6.関連取消)
(E.書込の終了)

FWR> **E** ← これで、フォーラムへのメッセージ書き込みが終了しました。

《フォーラム参加中選択メニュー》

- (改行.未読 1.標題一覧 2.読 む 3.メッセージ検索)
(4.メッセージ書込 5.メッセージ削除 6.関連メッセージ削除)
(E.フォーラム選択 T.トップメニュー)

FJM> **1** ← 先ほど書いたメッセージが書かれているか、調べてみます。

読むメッセージの番号を指定して下さい。

(例:1-10 or 1-, F:検索結果, 改行:未読メッセージ) > **1** ← 最後まで表示します。

●メッセージNo.0001 90/12/22 13:56 参照168回:レスポンス 1個

[標題] XMODEMテスト

@レスポンスNo.001 90/12/22 14:08 参照153回

[標題] レスポンスa@テスト

~~~~~  
●メッセージNo.0056 95/04/03 16:17 参照 0回:レスポンス ←これが、書いたメッセージです。

[標題] フォーラムへの書き込み練習

《フォーラム参加中選択メニュー》

- ( 改行.未読              1.標題一覧      2.読 む              3.メッセージ検索 )  
(      4.メッセージ書込 5.メッセージ削除 6.関連メッセージ削除 )  
(      E.フォーラム選択    T.トップメニュー )

FJM> **T**

\*\*\*\*\*トップメニュー\*\*\*\*\*

1. サービス案内      2. フォーラム  
3. 掲 示 板            4. メ ー ル  
5. データベース      6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP>

注) 文章をフォーラムへ書き込む場合には、前に説明しましたように市販のエディタにて文章を予め作成しておくことをお勧めします。これによって、文章の修正なども容易であり、また通信時間の節約にもなります。

ここで、注意しなくてはならないのは、一太郎などのワープロにて作成した文章は、各種制御コードが混じっています。このため、この文章をアップしてそれをUITnetで読みますと、時にはハングアップしてしまいます。そこで、ワープロで作成した文章をセーブするときに必ず、テキスト・ファイルとします。

また、ワープロの画面上では行単位で表示されていますが、これはワープロ上での画面であり、行の終わりには改行の制御コードが入っていませんので、アップされた文章をUITnetで読みますと、たいへん読みにくいものとなってしまいます。そこで、ワープロでアップする文章を作成する場合には、70カラム目程度（通常、パソコンの画面は1行80文字で表示です）に改行を入れて、更にテキストファイルとしてセーブしたファイルをアップして下さい。



### 3. 掲 示 板

#### 3-1. 掲示板を読む

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- 1. サービス案内      2. フォーラム
- 3. 掲 示 板          4. メ ー ル
- 5. データ・ベース    6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP> **3** ← 掲示板を選択。

掲示板を検索しています。

全掲示板    12個あります    (全未読み数    8個) ← まだ、読んでいないメッセージが掲示板全体で  
8個あることを示しています。

| 番号 | 掲 示 板 名 称           | 未読   | 全数   | 書込 | ← 書込の欄                   |
|----|---------------------|------|------|----|--------------------------|
| 1  | センターからのお知らせ         | ( 0/ | 47)  | 不可 | 不可→メッセージを書く<br>ことができません。 |
| 2  | UITnetに関するフリー・トーク   | ( 0/ | 109) | 可  | 可 →メッセージを読み<br>書き自由です。   |
| 3  | 国際協力関係情報            | ( 0/ | 7)   | 可  |                          |
| 4  | 図書館からのお知らせ2         | ( 0/ | 3)   | 不可 |                          |
| 5  | 研修センタ(広報普及室)からのお知らせ | ( 0/ | 117) | 可  |                          |
| 6  | 研修センタ(研修課程部)からのお知らせ | ( 0/ | 15)  | 可  |                          |
| 7  | 研修センタ(開発研究部)からのお知らせ | ( 0/ | 0)   | 可  |                          |
| 8  | 職業訓練情報(訓大指導学科)      | ( 0/ | 31)  | 不可 |                          |
| 9  | 職業能力開発情報(事業団本部)     | ( 0/ | 16)  | 可  |                          |
| 10 | 職業能力開発情報(労働省)       | ( 0/ | 32)  | 可  |                          |
| 11 | 障害者職業能力開発情報         | ( 8/ | 78)  | 可  |                          |
| 12 | 日本労働研究機構報告          | ( 0/ | 46)  | 可  |                          |

( 12/ 12)選択(番号:掲示板選択 改行:次画面 E:メニュー T:トップ・メニュー)BS> **2** ← 掲示板2を選択。

未読みのメッセージはありません。(全メッセージ数 109個)

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0> **1** ← メッセージ標題の一覧を表示する。

# 情報検索中 #

109個の情報があります。

| 番号 | 書込日      | 書込者   | 参照 | 種別 | 標 題                 |
|----|----------|-------|----|----|---------------------|
| 1  | 95-02-10 | 10108 | 24 | 文字 | 阪神大震災に想う:追加メッセージ    |
| 2  | 95-02-08 | 10108 | 25 | 文字 | 阪神大震災に想う            |
| 3  | 95-01-27 | 10269 | 41 | 文字 | 被害状況等報告 (芦屋浜職員宿舎関係) |
| 4  | 95-01-25 | 00001 | 40 | 文字 | 地震被害状況 (都道府県施設)     |
| 5  | 95-01-25 | 00001 | 45 | 文字 | 地震被害状況 (事業団関係施設)    |
| 6  | 95-01-25 | 10311 | 35 | 文字 | 阪神大震災被害状況 (日障協関係)   |

↑ ↑  
種別に「文字」とあるのはテキスト・ファイルであることを示します。  
読まれた回数を示します。

|     |          |       |     |    |             |
|-----|----------|-------|-----|----|-------------|
| 107 | 90-11-13 | 00004 | 302 | 文字 | BSのことで ひとつ  |
| 108 | 90-11-08 | 00005 | 332 | 文字 | こんばんわ 深夜ですね |
| 109 | 90-11-06 | 00004 | 364 | 文字 | はじめのいっぽ     |

(109/109)(番号:情報選択(オプション:連続読(例1-5P):未読を済へ(例1-5C))

(改行:次画面 E:メニュー)> **3** ← 3番のメッセージを読む。

書込者:UIT10269

標 題:被害状況等報告 (芦屋浜職員宿舎関係)

文字種別:文字

書込日:95-01-27 11:29:20 2004 バイト

選択(改行:内容表示 N:次情報 X:プロトコルで受信 E:メニュー)> **2** ← 改行だけで内容を表示できます

阪神大震災情報 (雇用促進事業団芦屋浜職員宿舎関係)

平成7年1月27日現在

今回の阪神大震災に際しましては、全国のUITnetの仲間の皆様にはご心配をお掛けしましたが、宿舎関係者においては地震による被害もなく、(ライフラインの被害による不便さはあるとしても)つつがなく過ごしておりますのでどうかご安心下さい。

又、多くの皆様からのお見舞い・激励の連絡等を頂き有り難うございました。

報告者

関西職業能力開発促進センター

UIT10269 長

選択(改行:次情報 E:メニュー)> **1** ← 掲示板メニュー表示。

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0> **1** ← 別の掲示板を選択するために、掲示板一覧を表示。

掲示板を検索しています。

全掲示板 12個あります。 (全未読み数 8個)

| 番号 | 掲 示 板 名 称             | 未読   | 全数   | 書込 | ← 書込の欄 |
|----|-----------------------|------|------|----|--------|
| 1  | センターからのお知らせ           | ( 0/ | 47)  | 不可 |        |
| 2  | UITnetに関するフリー・トーク     | ( 0/ | 109) | 可  |        |
| 3  | 国際協力関係情報              | ( 0/ | 7)   | 可  |        |
| 4  | 図書館からのお知らせ2           | ( 0/ | 3)   | 不可 |        |
| 5  | 研修センタ (広報普及室) からのお知らせ | ( 0/ | 117) | 可  |        |
| 6  | 研修センタ (研修課程部) からのお知らせ | ( 0/ | 15)  | 可  |        |
| 7  | 研修センタ (開発研究部) からのお知らせ | ( 0/ | 0)   | 可  |        |
| 8  | 職業訓練情報 (訓大指導学科)       | ( 0/ | 31)  | 不可 |        |
| 9  | 職業能力開発情報 (事業団本部)      | ( 0/ | 16)  | 可  |        |
| 10 | 職業能力開発情報 (労働省)        | ( 0/ | 32)  | 可  |        |
| 11 | 障害者職業能力開発情報           | ( 8/ | 78)  | 可  |        |
| 12 | 日本労働研究機構報告            | ( 0/ | 46)  | 可  |        |

( 12/ 12)選択(番号:掲示板選択 改行:次画面 E:メニュー T:トップ・メニュー)BS> **11** ← 11番の掲示板へ移動する。

未読みのメッセージは 8個あります。 (全メッセージ数 78個)

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0> **1** ← メッセージ標題の一覧を表示する。

# 情報検索中 #

78個の情報があります。

| 番号 | 書込日      | 書込者   | 参照 | 種別 | 標 題                           |
|----|----------|-------|----|----|-------------------------------|
| 1  | 95-03-10 | 10311 | 4  | 文字 | てんかんにかかっている者の職業訓練のあり方         |
| 2  | 95-03-10 | 10311 | 4  | 文字 | 職業訓練用専門用語手話 (パソコン編) の開発       |
| 3  | 95-03-10 | 10311 | 5  | 文字 | 音声化ソフトウェアの利用によるアプリケーションソフトウェア |
| 4  | 95-03-10 | 10311 | 4  | 文字 | 国立職業リハビリ生職の職場適応に関する調査報告       |
| 5  | 95-03-10 | 10311 | 4  | 文字 | 精神障害者の訓練に関する調査研究              |
| 6未 | 95-03-10 | 10311 | 3  | 文字 | 障害者職業訓練におけるコンピュータ訓練のあり方       |
| 7未 | 95-03-10 | 10311 | 2  | 文字 | パソコン会計-PCA版基礎 (研究資料NO.11)     |

↑  
この「未」は、あなたがまだ読んでいないメッセージであることを示します。

8未 95-03-09 10311 5 文字 塗装作業法 (研究資料No.10)

77 93-06-17 10311 29 文字 マイ知知-法の実証研究中間報告

78 93-06-16 10311 41 文字 国会に新基本法提出

( 78/ 78)(番号:情報選択(ワジョン:連続読(例1-5P):未読を済へ(例1-5C))

(改行:次画面 E:メニュー)>7 ← 7番のメッセージを選択。

書込者:UIT10311

標 題:パソコン会計-PCA版基礎 (研究資料NO.11)

文字種別:文字

書込日:95-03-10 11:08:19 1655 バイト

選択(改行:内容表示 N:次情報 X:プロトコルで受信 E:メニュー)>J ← 内容を表示します。

\*\*\*\*\*  
パソコン会計-PCA版基礎 (職リハ調査研究資料NO. 11)  
\*\*\*\*\*

本資料は、職リハセンターオフィスビジネス系経理事務科の職業訓練指導員が中心となって実技教科書として開発されたCAI教材である。日商簿記検定の内容に準拠し、初心者にもわかりやすく工夫され、職リハセンターの訓練の特徴である個別学習、自学自習ができる編成となっている。市販ソフト「PCA会計II」を用いたパソコン学習(当テキスト併用)により、会計実務が訓練生個々のペースで学べるようになっている。

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

【発信者】:国立職業リハビリテーションセンター 研究室 平川 UIT10311
TEL 0429-95-1714

選択(改行:次情報 E:メニュー)>E ← 掲示板メニューを選択します。

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0>1 ← メッセージの一覧を表示します。

情報検索中

78個の情報があります。

番号	書込日	書込者	参照	種別	標 題
1	95-03-10	10311	4	文字	てんかんにかかっている者の職業訓練のあり方
2	95-03-10	10311	4	文字	職業訓練用専門用語手話(パソコン編)の開発
3	95-03-10	10311	5	文字	音声化ソフトウェアの利用によるアプリケーションソフトウェア
4	95-03-10	10311	4	文字	国立職リハ修了生の職場適応に関する調査報告
5	95-03-10	10311	4	文字	精神障害者の訓練に関する調査研究
6未	95-03-10	10311	3	文字	障害者職業訓練におけるコンピュータ訓練のあり方
7	95-03-10	10311	3	文字	パソコン会計-PCA版基礎(研究資料NO.11)

↑
↑
今、読みましたので、回数が増えています。
すでに読みましたので、「未」がありません。

8未 95-03-09 10311 5 文字 塗装作業法 (研究資料No.10)
77 93-06-17 10311 29 文字 マイクロタワー法の実証研究中間報告
78 93-06-16 10311 41 文字 国会に新基本法提出

(78/ 78)(番号:情報選択(ワジョン):連続読(例1-5P):未読を済へ(例1-5C))

(改行:次画面 E:メニュー)> **1** ← 掲示板メニューを選択。

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0> **1** ← トップ・メニューへ戻ります。

*****トップ・メニュー*****

- | | |
|------------|----------|
| 1. サービス案内 | 2. フォーラム |
| 3. 掲示板 | 4. メール |
| 5. データ・ベース | 6. チャット |

E. UITnetの終了

TOP>

3-2. 掲示板へ書く

掲示板への書き込みも「フォーラムへ書く」で説明したように練習用掲示板が用意されていますので、これで説明します。

*****トップ・メニュー*****

- | | |
|------------|----------|
| 1. サービス案内 | 2. フォーラム |
| 3. 掲示板 | 4. メール |
| 5. データ・ベース | 6. チャット |

E. UITnetの終了

TOP> **1** ← サービス案内を選択。

サービス案内メニュー

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. UITnetについて | 2. ビギナーズ・コーナ |
| 3. プロフィールの変更 | 4. パスワードの変更 |
| 5. センタ宛メール | 6. 操作法に関するQ & A |
| 7. 会員検索 | 8. 会員一覧 |

T: トップ・メニュー

SM> **2** ← ビギナーズ・コーナを選択。

ビギナーズ・コーナ メニュー

このコーナは、初めてUITnetに加入された会員の方々へ、使用方法などについて説明するためのものです。

また、ここは練習用ですので、自由に使用してみてください。

- 1. UITnetツアー
- 2. 文章入力の方法について
- 3. フォーラムについて
- 4. 掲示板について
- 5. メールについて

M. 前メニュー T. トップ・メニュー

> **1** ← 掲示板を選択する。

掲示板について

掲示板を検索しています。

全掲示板 1個あります。 (全未読み数 2個)

番号	掲 示 板 名 称	未読	全数	書込
1	練習用掲示板	(2/	26)	可

(1/ 1)選択(番号:掲示板選択 改行:次画面 E:メニュー T:トップ・メニュー)BS> **1** ← 練習用掲示板を選択。

未読みのメッセージは 2個あります。 (全メッセージ数 26個)

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(対外) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0> **1** ← 文書一覧を選択。

情報検索中

26個の情報があります。

番号	書込日	書込者	参照	種別	標 題
1	94-11-01	20001	1	2進	test
2	94-10-12	00001	4	文字	sample2
3	94-10-12	20001	1	文字	sample

~~~~~

|     |          |       |     |    |          |
|-----|----------|-------|-----|----|----------|
| 24未 | 90-12-06 | 20002 | 2   | 2進 | テストです    |
| 25  | 90-12-04 | 20007 | 85  | 文字 | ご苦労さまでした |
| 26  | 90-12-02 | 20007 | 105 | 文字 | 何故かな?    |

( 26/ 26)(番号:情報選択(ワ°シヨ:連続読(例1-5P):未読を済へ(例1-5C))

(改行:次画面 E:メニュー)> **1** ← 掲示板メニューを選択。

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(対外) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0>2 ← テキストの書き込みを行います。

文書の入力法(1:無手順 or エディタ 3:プロトコル転送 T:トップ・メニュー) BI>1

↑  
ここでは、フォーラムへの書き込みで説明しましたように、書き込む文章を予めエディタにて作成したものをUITnetへ転送しています。

新規に作成します。文書を入力して下さい(終了は1桁目に /E を入力し改行)。

1:

2: 公衆回線(0427-60-7028)及び、職能大内線(731)は

3:

4: 9600 (MNP5)に対応可能としました。使用モデムはオムロン(株)

~~~~~  
12: しかし、FENICS回線は各アクセスポイントが24000bpsですの

13:

14: で、9600bpsでは使用できません。

15:

16: システム管理者

17:

18: /E ← これは必ず入力して下さい。

編集(1L:表示 nD:行削除 nI:挿入 Q:中止 E:終了)EDE>E ← 転送成功したので、終了を選択します。

標題を入力して下さい BTTL>掲示板への書き込み練習 ← 標題を入力します。

選択(R:書込, C:中止, 番号:修正, L:表示)BEX>L ← 確認です。

掲示板名 [練習用掲示板]

2 <標題> : 掲示板への書き込み練習

6 <有効期限> :

選択(R:書込, C:中止, 番号:修正, L:表示)BEX>R ← 掲示板へ書き込みます。

掲示板書込中

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0>1 ← 掲示板へ書かれているか、確認します。

情報検索中

27個の情報があります。

番号 書込日 書込者 参照 種別 標題

1未 95-04-03 20001 0 文字 掲示板への書き込み練習 ←!

2 94-11-01 20001 1 2進 test

~~~~~  
27 90-12-02 20007 105 文字 何故かな?

( 27/ 27)(番号:情報選択(ワ°ション:連続読(例1-5P):未読を済へ(例1-5C))

(改行:次画面 E:メニュー)> **E** ← ここで掲示板に書かれました。

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0> **0** ← 次にバイナリ・ファイルの書き込みを行ってみましょう。

掲示板 (3:読(古順) 4:読(新順) 5:標題検索 6:書込(バイナリ) 7:修正 8:削除 改行:前メニュー)

BM1> **6** ← バイナリを選択します。

YMODEM受信ファイルの準備ができました。ファイルを送信してください。← このメッセージが表示されましたら、通信ソフトのファイルの転送を行います (WTERMの場合f・9を押し、今回はYMODEMを選択します)

YMODEM受信を終了します。(640バイト) 受信しました。

標題を入力して下さい。BTTL> **バイナリデータの書き込み練習** ← 標題を入力。

選択(R:書込, C:中止, 番号:修正, L:表示)BEX> **L** ← 確認します。

掲示板名 [練習用掲示板]

2 <標題> : 掲示板への書き込み練習

6 <有効期限> :

選択(R:書込, C:中止, 番号:修正, L:表示)BEX> **R** ← 掲示板へ書き込みます。

# 掲示板書込中 #

掲示板 (3:読(古順) 4:読(新順) 5:標題検索 6:書込(バイナリ) 7:修正 8:削除 改行:前メニュー)

BM1> **Q** ← 掲示板の前メニューへ戻ります。

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0> **1** ← 文書一覧で確認してみます。

# 情報検索中 #

28個の情報があります。

| 番号    | 書込日      | 書込者   | 参照  | 種別 | 標 題                |
|-------|----------|-------|-----|----|--------------------|
| 1未    | 95-04-03 | 20001 | 0   | 2進 | バイナリデータの書き込み練習 ← ! |
| 2未    | 95-04-03 | 20001 | 0   | 文字 | 掲示板への書き込み練習        |
| ~~~~~ |          |       |     |    |                    |
| 28    | 90-12-02 | 20007 | 105 | 文字 | 何故かな?              |

( 28/ 28)(番号:情報選択(ワ°ション:連続読(例1-5P):未読を済へ(例1-5C))

(改行:次画面 E:メニュー)> **E** ← 掲示板メニューへ。

掲示板(改行:未読 1:文書一覧 2:書込(テキスト) 0:その他 M:前メニュー L:掲示板一覧)

BM0> **1** ← トップメニューへ戻ります。



## 4. メール

### 4-1. メールを読む

```
*****
*           U I T n e t   パソコン通信サービス           *
*                                                                 *
*                               事務局  職業能力開発大学校  *
*                                                                 *
*****
                        前回終了時刻 95年  3月19日10時36分
```

〒未読みメールが2通あります。← あなた宛にメールが2通来ていることを示しています。

〒未返信メールが1通あります。返信を出して下さい。← 返信要求のメールが1通届いていることを示しています。

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. サービス案内  | 2. フォーラム |
| 3. 掲 示 板   | 4. メ ー ル |
| 5. データ・ベース | 6. チャット  |

E. U I T n e t の終了

TOP>  ← メールを選択します。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MMO>  ← 改行だけで、まだ読んでいないメールを表示できます。

全メール数 167通 未読メール数 2通 メールボックス使用量(325/1000)KB

発 信 者 : U I T x x x x x 相 模 太 郎

標 題 : ? ? ? ? ? ? ? ? について

文字種別 : 文字 ← メールがテキスト・ファイルあることを示します

受 信 日 : 95-03-23 20:27:09

選択(改行:表示 N:次メール X:ﾌﾟﾛﾄｺﾙ転送 E:ﾒﾆｭｰ)>  ← このメールはテキスト・ファイルですので改行だけで表示できます。

<メール表示開始>

職業能力開発大学校

XXX 様

拝啓

.....  
.....  
.....  
.....  
.....

XXXセンター 相模 太郎 (U I T x x x x x)

<表示終了>

返信要求があります。返信をしますか (Y/N) > **N**

選択(改行:次メール W:返信 M:転送 T:トップ・メニュー) > **J**

このメールを消去してよろしいですか(Y/N) > **N**

このメールは返信要求のあるものですが、後で返信メールを出します。  
ここではNで、次のメールを読みます。

← このメールを消去するかの選択ですが、通常Nで残しておきます。

発 信 者 : UITxxxxx 相 模 花 子

標 題 : ? ? ? ? でいかがですか?

文字種別 : 文字

受 信 日 : 95-03-26 00:10:57

選択(改行:表示 N:次メール X:フ°トコル転送 E:メニュー) > **J**

← このメールもテキスト・ファイルですので、改行で表示できます。

<メール表示開始>

XX 殿

.....  
.....  
.....  
.....  
.....

XXXXX

<表示終了>

選択(改行:次メール W:返信 M:転送 T:トップ・メニュー) > **J**

このメールを消去してよろしいですか (Y/N) > **N**

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MM0 > **0** ← メール・メニューのその他を選択します。

メール(4:受信簿 5:受信(古順) 6:受信(新順) 7:送信(ハイリ) 8:フ°シヨソ 改行:前メニュー)

MM1 > **4** ← 今まで、あなた宛に送られたメールの一覧が表示されます。  
消去しないと最新のメールから100通分だけ表示されます。

==== メールの受信履歴 ====

受信簿履歴が100件あります。不必要な履歴を削除してください。

| 番号 | メールが届いた日時<br>↓<br>受信日時 | タイトル/送信者                               | あなたがこのメールを読んだ日時<br>↓<br>読出日時/返信要       |
|----|------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|
| 1  | 95-03-26 00:10         | ? ? ? ? でいかがですか?<br>UITxxxxx 相模 花子     | 95-03-29 17:59                         |
| 2  | 95-03-23 20:27         | ? ? ? ? ? ? ? ? について<br>UITxxxxx 相模 太郎 | 95-03-29 18:24<br>返信要求あり ← 返信要求のあったメール |

```

99  94-10-05 20:54  ?????????の参考          94-10-06 09:48
      UITxxxxx  XX  XX
100 94-10-05 20:52  ?????????????          94-10-06 09:48
      UITxxxxx  XX  XX

```

-(100/100)-(改行:次画面 nD(n, n, nD):履歴削除 E:メニュー)> **E** ← メール・メニューへ。

メール(4:受信簿 5:受信(古順) 6:受信(新順) 7:送信(ハ行) 8:オプション 改行:前メニュー)

MM1> **5** ← あなた宛に届いたメールを古い順に表示されます。

```

番号      受信日時      標題/送信者          読出日時/返信要
  1  94-10-05 20:52  ?????????????          94-10-06 09:48
      UITxxxxx  XX  XX
  2  94-10-05 20:54  ?????????の参考          94-10-06 09:48
      UITxxxxx  XX  XX

```

```

-----
99  95-03-23 20:27  ?????????について          95-03-29 18:24
      UITxxxxx  相模  太郎          返信要求あり
100 95-03-26 00:10  ?????はいかがですか?      95-03-29 17:59
      UITxxxxx  相模  花子

```

メール(4:受信簿 5:受信(古順) 6:受信(新順) 7:送信(ハ行) 8:オプション 改行:前メニュー)

MM1> **E** ← 改行でメール・メニューへ。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MM0> **T** ← トップ・メニューへ戻ります。

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- 1. サービス案内      2. フォーラム
- 3. 掲 示 板          4. メ   ー   ル
- 5. データ・ベース    6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP>

## 4-2. メールを出す

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

1. サービス案内      2. フォーラム
3. 掲 示 板      4. メ ー ル
5. データ・ベース    6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP> **4** ← メールを選択。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MMO> **2** ← 文字だけの文章を送る場合には、これを選択する。

文書の入力法(1:無手順 or テキスト 3:プロトコル転送 T:トップ・メニュー)MI> **1** ← 送る文章が短いときにはこれを選択する。

新規に作成します文書を入力して下さい (終了は1桁目に /E を入力し改行)。

```
1 :
2 : 相模 太郎 殿
3 :
4 : これはテスト・メールです
5 :
6 :                               相模 花子
7 :
8 : /E ← 文章の最後には、1カラム目から半角で/Eを必ず入力して下さい。
```

この部分が送る文章です。  
ここでは、テストですので適当な文章を入力して下さい。

編集(1L:表示 nD:行削除 nI:挿入 Q:中止 E:終了)EDE> **11** ← 確認のために、入力した文章を表示してみます。

```
1 :
2 : 相模 太郎 殿
3 :
4 : これはテスト・メールです
5 :
6 :
7 :                               相模 花子
```

編集(1L:表示 nD:行削除 nI:挿入 Q:中止 E:終了)EDE> **1** ← OKでしたら、E:終了を選択。

宛先指定方法 -----

1. ID番号で指定する(複数指定可能です)。
2. 苗字でID番号を検索し、指定する。
4. 同報ファイルによる指定。

MI> **1** ← 送る人のID番号が判っている場合には、これを選択。

宛先ユーザIDを入力して下さい (改行だけで、終了)> **UITxxxxx** ← 送る人のID番号テストですので、自分宛に出してみます。  
自分のID番号を入力する。

宛先ユーザIDを入力して下さい (改行だけで、終了)> **1** ← この文章を1人にだけ送る場合には改行だけを入力。  
1 UITxxxxx 相模 太郎さんに送ります。

標題を入力して下さい。MTTL> **テスト・メール** ← 標題を入力。

送信確認 (L:確認 R:送信する C:しない 番号:修正) MEX> **1** ← 送る人を確認する。

2.001 <正受信者> :UITxxxxx 相模 太郎

3 <返信要求> :なし (N)

8 <標 題> :テスト・メール

<文字種別> :文字

送信確認 (L:確認 R:送信する C:しない 番号:修正) MEX> **1** ← OKでしたら、送信します。

受付番号 11552 で受付ました。← 受け付け番号が表示されます。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MMO> **1** ← 今、出したメールが相手に送信されたか確認してみます。

====メールの送信履歴====

発信簿履歴が100件あります。 unnecessary履歴を削除してください。

| 番号 | 送信日時           | 標題/宛先名  | 相手読出日時/配送                   |
|----|----------------|---------|-----------------------------|
| 1  | 95-04-01 11:20 | テスト・メール | 未 完 ← 相手に配送が完了したことを示す。      |
|    | ↑<br>UITxxxxx  | 相模 太郎   | ↑<br>まだ、相手がメールを読んでいないことを示す。 |

送信した日時を示します。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MMO> **1** ← これで、自分宛にメールを送信できましたので終了します。

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- 1. サービス案内      2. フォーラム
- 3. 掲 示 板          4. メ ー ル
- 5. データ・ベース    6. チャット

E. UITnetの終了

TOP> **1** ← 先ほど、自分宛に出したメールが送信されているか確認するために一旦、UITnetを終了します。

もう一度、UITnetに接続してみましょう。

\*\*\*\*\*  
\* U I T n e t パソコン通信サービス \*  
\* \*  
\* 事務局 職業能力開発大学校 \*  
\*\*\*\*\*  
前回終了時刻 95年 4月 1日11時20分

〒未読みメールが1通あります。←これが先ほど自分宛に、出したメールが届いていることを示しています。

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

- 1. サービス案内      2. フォーラム
- 3. 掲 示 板          4. メ ー ル
- 5. データ・ベース      6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP> **1** ←届いているメールを読んでみましょう。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MM0> **1** ←まだ、読んでいないメールの場合には、改行だけでその内容が表示されます。

全メール数 168通    未読メール数    1通    メールボックス使用量 (325/1000)KB

発 信 者 : U I T x x x x x 相 模 太 郎

標 題 : テ ス ト ・ メ ー ル

文字種別 : 文字

受 信 日 : 95-04-01 11:20:38

選択(改行:表示 N:次メール X:プロトコル転送 E:メニュー)> **1**

<メール表示開始>

相模 太郎 殿

これはテスト・メールです

相模 花子

<表示終了>

選択(改行:次メール W:返信 M:転送 T:トップ・メニュー)> **1**

このメールを消去してよろしいですか (Y/N)> **N** ← 不要でしたらYを入力して下さい。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MM0> **1**

未読みのメールは存在しません。(URM)

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MM0>3 ← 3:送信簿を選択してみてください。

====メールの送信履歴====

発信簿履歴が100件あります。不必要な履歴を削除してください。

| 番号 | 送信日時           | 標題/宛先名         | 相手読出日時/配送        |
|----|----------------|----------------|------------------|
| 1  | 95-04-01 11:20 | テスト・メール        |                  |
|    |                | UITxxxxx 相模 太郎 | 95-04-01 11:22 完 |

↑

今、読みましたのでその日時を示してします。

これによって、相手が確実に出したメールを読んだことが確認できます。

~~~~~  
メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MM0>1

*****トップ・メニュー*****

- | | |
|------------|----------|
| 1. サービス案内 | 2. フォーラム |
| 3. 掲 示 板 | 4. メ ー ル |
| 5. データ・ベース | 6. チャット |

E. U I T n e t の終了

TOP>

4-3. メール・オプション

メールには、便利なオプションがあります。この使用方法を説明します。

*不在通知

これは、出張などでUITnetにアクセスできない場合に利用します。この機能を利用すると、あなたへメールを送ろうとしている人へ返事が書けないことを自動的に知らせることができます。

この設定を行う場合にはメール・メニューの「オプション」を選択します。

メール(4:受信簿 5:受信(古順) 6:受信(新順) 7:送信(ハッパ) 8:オプション 改行:前メニュー)

MM1>8 ← メール・オプションを選択。

メール・オプション(1:不在通知処理 2:回送処理 3:同報ファイル処理 改行:前メニュー)

MOP>1 ← 不在通知を選択。

不在通知処理(1:表示 2:登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップ・メニュー)

MAB>1 ← 現在、不在通知処理が設定されているかを確認する。

不在通知は設定されていません。

不在通知処理(1:表示 2:登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MAB>2 ← 不在通知を作成します。

新規に作成します文書を入力して下さい(終了は1桁目に /E を入力し改行)。

1:

2: 4月1日から4月3日まで出張のため不在ですので、 ← このメッセージがあなたへメールを送ろうとした人に表示されます。

3: メールへの返事は書けません。

4: 1 ← これは必ず入力します。

編集(1L:表示 nD:行削除 nI:挿入 Q:中止 E:終了)EDE>1 ← 不在通知を設定しました。

不在通知処理(1:表示 2:登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MAB>1 ← 表示してみましょう。

4月1日から4月3日まで出張のため不在ですので、
メールへの返事は書けません。

不在通知処理(1:表示 2:登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MAB>2 ← メールメニューへ。

メールオプション(1:不在通知処理 2:回送処理 3:同報ファイル処理 改行:前メニュー)

MOP>1 ← 不在通知処理の解除を行ってみましょう。

不在通知処理(1:表示 2:登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MAB>3 ← 出張から帰ったら必ず、解除してください。

不在通知を解除しますか(Y/N)>Y ← これで解除されます。

不在通知処理(1:表示 2:登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MAB>2

* 回送処理

これはあなた宛に送られたメールを別の会員へ転送するものです。この機能を利用して、例えば、長期にわたる出張のときに、同僚の方へあなた宛のメールを転送できます。

メールオプション(1:不在通知処理 2:回送処理 3:同報ファイル処理 改行:前メニュー)

MOP>2 ← 回送処理を選択。

回送処理(1:回送元の表示 2:回送先の登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MTR>1 ← 現在の設定を確認します。

回送先は登録されていません。

回送処理(1:回送元の表示 2:回送先の登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MTR>2 ← 回送先の登録を行います。

回送者ユーザIDを入力して下さい。TID>UITxxxx ← 回送先会員のIDを入力する。

回送先を(UITxxxx, X X X X)に設定しました。

回送処理(1:回送元の表示 2:回送先の登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップ・メニュー)

MTR>1 ← 確認してみます。

回送先を(UITxxxx, X X X X)に設定しています。

回送処理(1:回送元の表示 2:回送先の登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップ・メニュー)

MTR>3 ← 回送処理の解除をします。

回送先:UITxxxx 名称:X X X X

解除しますか(Y/N)>Y ← これで回送処理を解除します。

回送処理(1:回送元の表示 2:回送先の登録 3:解除 改行:前メニュー T:トップ・メニュー)

MTR>↵ ← メールメニューへ戻る。

*同報ファイル処理

この機能を利用すると、複数の予め登録した人々に、同時にメールを出すことができます。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MM0>0 ← メール・メニューのその他を選択。

メール(4:受信簿 5:受信(古順) 6:受信(新順) 7:送信(ハカリ) 8:オプション 改行:前メニュー)

MM1>8 ← オプションを選択。

メール・オプション(1:不在通知処理 2:回送処理 3:同報ファイル処理 改行:前メニュー)

MOP>3 ← 同報ファイル処理を選択。

同報ファイル(1:一覧 2:作成 3:コメント付け 改行:前メニュー T:トップ・メニュー)

MSA>2 ← 同報ファイルを作成します。

同報ファイルのファイル名を入力して下さい(???.LST)MFL>TEST.LST ← 同報ファイル名を英数字で入力する。
データをを入力して下さい(入力終了は/Eを入力して改行)
拡張子は必ず.LSTとして下さい。

UITxxxx1 ←

UITxxxx2

UITxxxx3

UITxxxx4

UITxxxx5 ←

同時にメールを出す会員IDを書く。

E ← 最後に必ず入力して下さい。

番号の選択(1:内容表示 2:追加 3:再登録 4:終了)UEX> **1** ← ファイルの内容を確認する。

UITxxxx1

UITxxxx2

UITxxxx3

UITxxxx4

UITxxxx5

番号の選択(1:内容表示 2:追加 3:再登録 4:終了)UEX> **4** ← 終了を選択する。

同報ファイル(1:一覧 2:作成 3:コメント付け 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MSA> **1** ← 同報ファイルの一覧を表示する。

3個のファイルがあります。 全容量:1024バイト 残容量:980バイト

番号 ファイル名 作成日 コメント

1 test.lst 95-04-04

-(1/1)-選択(n:表示,nE:エディタ,nD:消去,E:終了)> **E** ← 作成の終了。

同報ファイル(1:一覧 2:作成 3:コメント付け 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MSA> **3** ← 作成した同報ファイルにコメントを付ける。

同報ファイルのファイル名を入力して下さい(???.LST)MFL> **TEST.LST** ← コメントを付ける。
ファイル名を入力。

ファイルのコメントを入力してください。COM> **遊び仲間** ← 分かり易いコメントを入力する。

番号の選択(1:内容表示 2:追加 3:再登録 4:終了)UEX> **4** ← これで同報ファイル作成の終了です。

同報ファイル(1:一覧 2:作成 3:コメント付け 改行:前メニュー T:トップメニュー)

MSA> **J** ← メールメニューへ。

メールオプション(1:不在通知処理 2:回送処理 3:同報ファイル処理 改行:前メニュー)

MOP> **J** ← メールメニューへ。

メール(4:受信簿 5:受信(古順) 6:受信(新順) 7:送信(ハイリ) 8:オプション 改行:前メニュー)

MM1> **J** ← メールメニューへ。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップメニュー)

MM0> **2** ← 同報ファイルでメールを出してみます。

文章の入力法(1:無手順 or エディタ 3:プロトコル転送 T:トップメニュー)MI> **1** ← エディタを選択。

新規に作成します文書を入力して下さい(終了は1桁目に/Eを入力し改行)。

1:

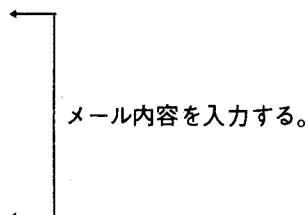
2: 同報ファイルのテストです

3:

4:

5:

UITxxxxxx



6: **1** ← 必ず入力する。

編集(1L:表示 nD:行削除 nI:挿入 Q:中止 E:終了)EDE> **1** ← メール作成の終了。

宛先指定方法 -----

1. ID番号で指定する(複数指定可能です)。
2. 苗字でID番号を検索し、指定する。
4. 同報ファイルによる指定。

MI> **1** ← ここで同報ファイルを選択する。

番号 ファイル名 コメント

1 test.lst 遊び仲間

(1/ 1) 選択(番号, N:次画面, B:前画面, E:選択終了)> **1** ← 同報ファイルの1番を選択。

番号 ファイル名 コメント

1 test.lst 同報ファイルのテスト

(1/ 1) 選択(番号, N:次画面, B:前画面, E:選択終了)> **1** ← 選択の終了。

1 同報ファイルのテスト 同報ファイル さんに送ります。

標題を入力して下さい。MTTL> **同報ファイルのテストです** ← 標題を入力する。

送信確認(L:確認 R:送信する C:しない 番号:修正) MEX> **R** ← メール送信する。

メール(改行:受信(未読) 1:受信(返信要) 2:送信(テキスト) 3:送信簿 0:その他 T:トップ・メニュー)

MMO>

5 データ・ベース

5-1. フリーソフトのダウンロード

*****トップ・メニュー*****

1. サービス案内
2. フォーラム
3. 掲 示 板
4. メ ー ル
5. データ・ベース
6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP>5 ← データ・ベースを選択する。

-----データ・ベース メニュー-----

1. 教 材
2. フリーウェア・ソフト
3. 外部データベース

T. トップ・メニュー

DB>2 ← フリーウェア・ソフトを選択する。

(1. 教材 のダウンロードもおなじですので、ここではフリーソフトのダウンロードの例で操作方法を説明します。)

掲示板を検索しています。

全掲示板 14個あります。 (全未読み数 65個)

番号	掲 示 板 名 称	未読	全数	書込
1	MS-DOS TOOL(デバイス・ドライバ)	(0/	18)	可
2	MS-DOS TOOL(その他1)	(0/	942)	可
3	アーカイバー	(1/	28)	可
4	通信ソフト	(3/	115)	可
5	画像転送ソフト	(2/	76)	可
6	画像データ	(24/	38)	可
7	音楽関係	(7/	101)	可
8	Amusement	(4/	39)	可
9	フリーウェアソフト掲載リスト	(0/	4)	可
10	MS-DOS TOOL(その他2)	(13/	61)	可
11	MAC用	(1/	20)	可
12	DOS/V	(2/	6)	可
13	OS/2	(0/	0)	可
14	WINDOWS	(8/	30)	可

(14/ 14)選択(番号:掲示板選択 改行:次画面 E:メニュー T:トップ・メニュー)BS>1 ← MS-DOS TOOL(デバイス・ドライバ)を選択。

未読みのメッセージはありません。(全メッセージ数 18個)

PDS(1:一覧 2:標題検索 0:登録用メニュー M:前メニュー L:分野別一覧)

PDR>1 ← データの一覧を選択。

情報検索中

18個の情報があります。

番号	書込日	書込者	参照	種別	標 題
1	93-07-29	40006	11	2進	\$PC_PR10.LZH (NECﾌﾟﾘﾝﾀｰ用ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ)
2	93-01-28	20001	15	2進	NULDRV.LZH:ﾀﾞﾐﾄﾞﾗｲﾌﾞを確保する
3	92-03-26	20001	42	2進	VMAP201.LZH:DOS5対応ﾒﾓﾘ利用状況表示
~~~~~					
16	91-01-28	40001	23	2進	MCD031B.LZH:拡張RS232CﾄﾞﾗｲﾊﾞｰMCD.SYS
17	91-01-28	40001	23	2進	RDEMS1_1.LZH:高速EMS RAMDISKﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ
18	91-01-28	40001	38	2進	RAMDISK.LZH:VRAMをﾗﾓﾞﾞｲｽｸにする

(18/18)(番号:情報選択(ワﾟｼﾞﾝ:連続読(例1-5P):未読を済へ(例1-5C))

(改行:次画面 E:ﾒﾈｳ) > 1 ← 1番の\$PC_PR10.LZHをダウンロードしてみます。

書込者:UIT40006

標 題:\$PC_PR10.LZH (NECﾌﾟﾘﾝﾀｰ用ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ)

文字種別:2進 ← ここに2進とあるときには、このデータはバイナリー・ファイルであることを示しています。

書込日:93-07-29 23:33:25 3840 バイト ← ファイルの大きさ。

選択(改行:内容表示 N:次情報 X:ﾌﾟﾛﾄｺﾙで受信 E:ﾒﾈｳ) > X ← バイナリー・ファイルですので、ﾌﾟﾛﾄｺﾙで受信を選択。

XMODEMで受信して下さい。← これが表示されましたら使用している通信ソフトの受信準備をしてください。  
(WTERMの場合はf9を押して各種XMODEMを選択し、ファイル名を入力。)

XMODEM送信を終了します。← この表示はダウンロード終了時に表示されますが、ファイルが大きい場合には、  
時間がかかります。

(YMODEMを使用すると高速になります。)

選択(改行:次情報 E:ﾒﾈｳ) > 1

PDS(1:一覧 2:標題検索 0:登録用メニュー M:前メニュー L:分野別一覧)

PDR>1 ← 別な分野のデータを表示する。

掲示板を検索しています。

全掲示板 14個あります。(全未読み数 65個)

番号	掲 示 板 名 称	未読	全数	書込
1	MS-DOS TOOL(ﾃﾞﾊﾞｲｽﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ)	( 0/	18)	可
2	MS-DOS TOOL(その他1)	( 0/	942)	可

~~~~~

13 OS/2 (0/ 0) 可

14 WINDOWS (8/ 30) 可

(14/ 14)選択(番号:掲示板選択 改行:次画面 E:メニュー T:トップ・メニュー)BS> **1** ←メニューを表示。

PDS(1:一 覧 2:標題検索 0:登録用メニュー M:前メニュー L:分野別一覧)

PDR> **1** ←ひとつ前のメニューを表示。

-----データ・ベース メニュー-----

1. 教 材 2. フリーウェア・ソフト

3. 外部データベース

T. トップ・メニュー

DB> **1** ←トップメニューへ戻る。

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

1. サービス案内 2. フォーラム

3. 掲 示 板 4. メ ー ル

5. データ・ベース 6. チャット

E. UITnetの終了

TOP>

5-2. 外部データベース

\*\*\*\*\*トップ・メニュー\*\*\*\*\*

1. サービス案内 2. フォーラム

3. 掲 示 板 4. メ ー ル

5. データ・ベース 6. チャット

E. UITnetの終了

TOP> **5** ←データ・ベースを選択。

-----データ・ベース メニュー-----

1. 教 材 2. フリーウェア・ソフト

3. 外部データベース

T. トップ・メニュー

DB> **3** ←外部データベースを選択。

-----外部データ・ベース メニュー-----

1. 能開大図書館 2. インターネット

M. 前メニュー T. トップ・メニュー

DB> **1** ← 能開大の図書館データベースへ接続する。

注) 能開大図書館データベースは、最近登録をした会員のデータが入力されていませんので、利用できません。利用希望の方はFAXで、ご連絡下さい。

しばらくお待ち下さい。

接続中です。

接続しました。

tosyo

Last login: Wed Mar 29 17:48:54 from 133.59.24.15

UNIX System V/386 Release 4.0 Version 2

lib\_h

Copyright (C) 1984, 1986, 1987, 1988, 1989, 1990 AT&T

Copyright (C) 1990, 1992 UNIX System Laboratories, Inc.

Copyright (C) 1987, 1988 Microsoft Corp.

All Rights Reserved

Copyright (C) 1987, 1988, 1989, 1990, 1991, 1992, 1993 Unisys Corp.

All Rights Reserved

~~~~~

当月の休館日は毎週日曜日と祝祭日です。

職業能力開発大学校図書館書誌情報サービスです。

あなたのIDは(BYE:中止)?> **UTXXXX** ← 自分のIDを入力する。

パスワードは?> **????** ← パスワードは自分の生年月日の月日。

(例: 8月22日の場合 → 0822)

延滞している図書があります。← まずい、まだ返却していない!

選択(1:図書検索 2:雑誌検索 3:利用者状況 4:外部書誌検索 BYE:終了)> **1** ← 図書検索をする。

図書検索の項目を入力して下さい。

1. タイトル =

2. 著 編 者 =

3. 出 版 者 =

4. 出版年月日 =

5. キーワード =

選択(番号:項目 A:AND検索 R:OR検索 リターン・キー:再表示 T:TOPメニュー)> **1** ← タイトルで検索。

1. タイトル = MS-DOS ← タイトルのキーワードを入力する。

図書検索の項目を入力して下さい。

1. タイトル = MS-DOS

2. 著 編 者 =

3. 出 版 者 =

4. 出版年月日 =

5. キーワード = 1

選択(番号:項目 A:AND検索 R:OR検索 リターン・キー:再表示 T:TOPメニュー) > **R** ← これで検索する。

検索結果一覧

該当件数45件

請求記号	書誌タイトル	責任表示	出版者	出版年月日
1. 549.92/M	入門MS-DOS	村瀬康治/著	アスキー	1986.5
2. 549.92/S	CP/MとMS-	鈴木陽一/著	共立出版	1987.12
~~~~~				
14. 549.92/M	システム解説編		アスキー	1989.10
15. R549.92/	標準MS-DOS	アスキー出版局/	アスキー	1986.6

選択(番号:詳細 N or リターン・キー:次項 B:前項 R:再検索 T:TOPメニュー) > **1** ← 1番目の本詳細をみる。

書誌詳細表示

資料種別: 図書

1. 登録番号 : 0091110120
2. 著者標目名 : 476, コガシ
3. 本タイトル : 入門MS-DOS
4. 巻冊次等 :
5. 責任表示 : 村瀬康治/著
6. 版 関連事項 :
7. 出版者 : アスキー
8. 出版年月等 : 1986.5
9. 一般注記 :
10. 内容注記 :
11. 目次 :
12. 要旨 :
13. タイトル(R) : Ny^umon MS DOS
14. 責任表示(R) :
15. キーワード :

- 16. 刊年1 : 1986
- 17. 価格/入手条件: 1500円
- 18. 分類表/種類 : NDC: 007.64 M159

貸出状況表示

貸出状況: 貸出可能

選択(番号:項目 A:AND検索 R:OR検索 リターン・キー:再表示 T:TOPメニュー)> **1** ← 図書データベース
初期メニューへ。

選択(番号:詳細 N or リターン・キー:次項 B:前項 R:再検索 T:TOPメニュー)> **3** ← 利用状況を見る。

処理は (1:利用状況 2:パスワード変更 T:TOPメニュー)> **1** ← 利用状況を見る。

選択 (1:貸出中 2:予約中 T:TOPメニュー)> **1** ← 現在、借りている本の状況。

貴方の貸出中の図書は

返却予定日	書誌タイトル	責任表示
19950209	x x x x x x x	x x x x x x x x ← 返却予定日を過ぎている。
19950317	x x x x x x x	x x x x x x x x

選択(N or リターン・キー:次項 B:前項 1:貸出中 2:予約中 T:TOPメニュー)> **1** ← 図書データベース
初期メニューへ。

選択(1:図書検索 2:雑誌検索 3:利用者状況 4:外部書誌検索 BYE:終了)TOP> **BYE**

Connection closed by foreign host.

↑
図書データベース利用終了。

接続を終了します。

-----外部データ・ベース メニュー-----

- 1. 能開大図書館 2. インターネット ← このインターネット接続は接続マシンの制約のため、能開大関係者に限られています。

M. 前メニュー T. トップ・メニュー

DB> **1** ← トップメニューへ戻る。

*****トップ・メニュー*****

- 1. サービス案内 2. フォーラム
- 3. 掲 示 板 4. メ ー ル
- 5. データ・ベース 6. チャット

E. U I T n e t の終了

TOP>

会員登録用FAX用紙

宛先FAX番号 0427-63-9186

職業能力開発大学校

情報工学科

八田 (TEL 0427-63-9171)

菅野 (TEL 0427-63-9170)

UITnet会員登録希望者データ

氏 名：

ふりがな：

生 年 月 日： 月 日

職 員 番 号：

勤 務 先 名：

連絡先電話番号：

登録に2～3日かかりますが、ご了承ください

付録2

UITnetメニュー構成

(1993.8.31現在)

TOP-1 : サービス案内

- 1 : UITnetについて
 - UITnetサービス案内 [6]
- 2 : ビギナーズ・コーナー
 - 1 : UITnetツアー
 - 2 : 文書入力の方法について
 - 3 : フォーラムについて
 - A100 : 練習用フォーラム 1
 - A101 : 練習用フォーラム 2
 - A102 : 練習用フォーラム 3
 - 4 : 掲示板について
 - 練習用掲示板
 - 5 : メールについて
- 3 : プロフィールの変更
- 4 : パスワードの変更
- 5 : センタ宛メール
- 6 : 操作法に関するQ&A (全員)
 - A100 : フォーラムに関するQ&A [0]
 - A110 : 掲示板に関するQ&A [4]
 - A120 : メールに関するQ&A [1]
 - A130 : データベースに関するQ&A [4]
 - A150 : その他の操作法に関するQ&A [0]
 - A200 : 通信ソフトに関するQ&A [0]
 - A300 : モデムに関するQ&A [10]
 - A400 : 回線関係に関するQ&A [3]
- 7 : 会員検索
- 8 : 会員一覧

2 : フォーラム

- 1 : 技術Q&A (学生を除く)
 - A100 : 技術Q&Aに関するフリートーク [1]
 - A110 : 教育一般 [2]
 - A200 : 機械・金属・メカトロ 関連 [0]
 - A210 : 電気・電子・情報工学関連 [7]
 - A220 : 建築・造形関連 [0]
 - A230 : 福祉・身障関連 [4]
 - A240 : 情報処理・OA事務関連 [4]
- 2 : 事務職Q&A (学生を除く)
 - A100 : 事務職Q&Aに関するフリートーク [0]
 - A110 : 庶務関連 [0]
 - A120 : 経理関連 [0]
- 3 : 雇用センタ業務Q&A (学生を除く)
 - A100 : 雇用センタ業務に関するフリートーク [0]
- 4 : テーマ別フォーラム (全員)
 - A100 : テーマ設定に関するフリートーク [15]
 - A102 : UITnetで何が出来るか? [61]
 - A110 : パソコン談義 [158]
 - A120 : 教材について [0]
 - A150 : UITnetと通信ソフトについて [94]
 - A152 : UITnetと画像通信 [73]
 - A160 : C言語について [183]
 - A170 : フリーウェアに関して [36]
 - A172 : LAN&WANそれにUNIX [43]
 - A174 : OA関係について [63]
 - A500 : 職業訓練トークサロン [17]
 - A520 : 障害者職業能力開発について [2]
- 5 : 指導員研修関係 (学生を除く)
 - A100 : 指導員研修に関するフリートーク [1]
 - A200 : 研修何でも相談 [2]
- 6 : 施設別問題 (雇用促進事業団職員用)
 - A100 : 施設別問題に関するフリートーク [1]
 - A200 : 訓大関連 [1]
 - A300 : 短大関連 [70]
 - A400 : 技能開発センタ関連 [2]
 - A500 : 雇用促進センタ関連 [0]

7 : その他の話題 (全員)

- A100 : その他の話題に関するフリートーク [21]
- A110 : 全国レジャー案内 [5]
- A120 : 趣味・娯楽・その他 [51]

8 : 各種委員会 (学生を除く)

- A100 : 各種委員会に関するフリートーク [5]
- A200 : UITnet運用委員会 (運用委員用) [83]
- A200B01 : カリキュラム検討委員会 [6]
- A210 : グループウェアによる教材作成委員会 [17]
- A210B01 : 一太郎5教材作成委員会 [14]
- B02 : 油圧教材作成委員会 [3]

9 : 能開大内フォーラム (能開大職員・学生用)

- A100 : 訓大に関するフリートーク [0]
- A500 : 基礎学科学用 [0]
- A505 : 指導科用 [1]
- A510 : 産業機械工科学用 [0]
- A515 : 生産機械工科学用 [1]
- A520 : 電気工科学用 [4]
- A525 : 電子工科学用 [44]
- A530 : 情報工科学用 [47]
- A535 : 造形工科学用 [0]
- A540 : 建築工科学用 [0]
- A545 : 福祉工科学用 [4]
- A550 : 計算機室用 [0]
- A560 : 図書館用 [2]
- A600 : 事務局用 [0]
- A610 : 学生部用 [0]
- A620 : 教務用 [0]
- A630 : 国際協力部用 [0]
- A640 : 研修センタ用 [0]

3 : 掲示板 (全員)

- センタからのお知らせ [82]
- UITnetに関するフリートーク [99]
- 図書館からのお知らせ2 [2]
- 研修センタ (広報普及室) からのお知らせ1 [79]
- 職業訓練情報 (指導学科) [31]
- 職業能力開発情報 (事業団本部) [16]
- 職業能力開発情報 (労働省) [19]
- 障害者能力開発情報 [48]
- 日本労働研究機構報告 [46]

4 : メール

5 : データベース

- 1 : 教材
 - 1 : テキスト
 - 機械関連テキスト [26]
 - 電気・電子・情報関連テキスト [29]
 - OA・情報関連テキスト [40]
 - 2 : ソフト
 - 機械関連教材ソフト [10]
 - 電気・電子・情報工学関連教材ソフト [6]
 - OA・情報関連教材ソフト [23]
- 2 : フリーウェア・ソフト
 - MS-DOS (デバイスドライバ) [18]
 - MS-DOS (その他1) [934]
 - アーカイバ [27]
 - 通信ソフト [102]
 - 画像伝送ソフト [74]
 - 画像データ [8]
 - 音楽関係 [70]
 - AMUSEMEN [30]
 - MS-DOS (その他2) [34]

注) [] 内数字は、メッセージ数